

**動画配信の機材案内
配信のやり方マニュアル
2021.6.22(更新)**

作成

**バプテスト北九州地方連合
総務財務委員会**

目次

P.2~P.12 機材の説明

**P.13~P.60 OBSとYOUTUBEを用いた
礼拝LIVEの設定**

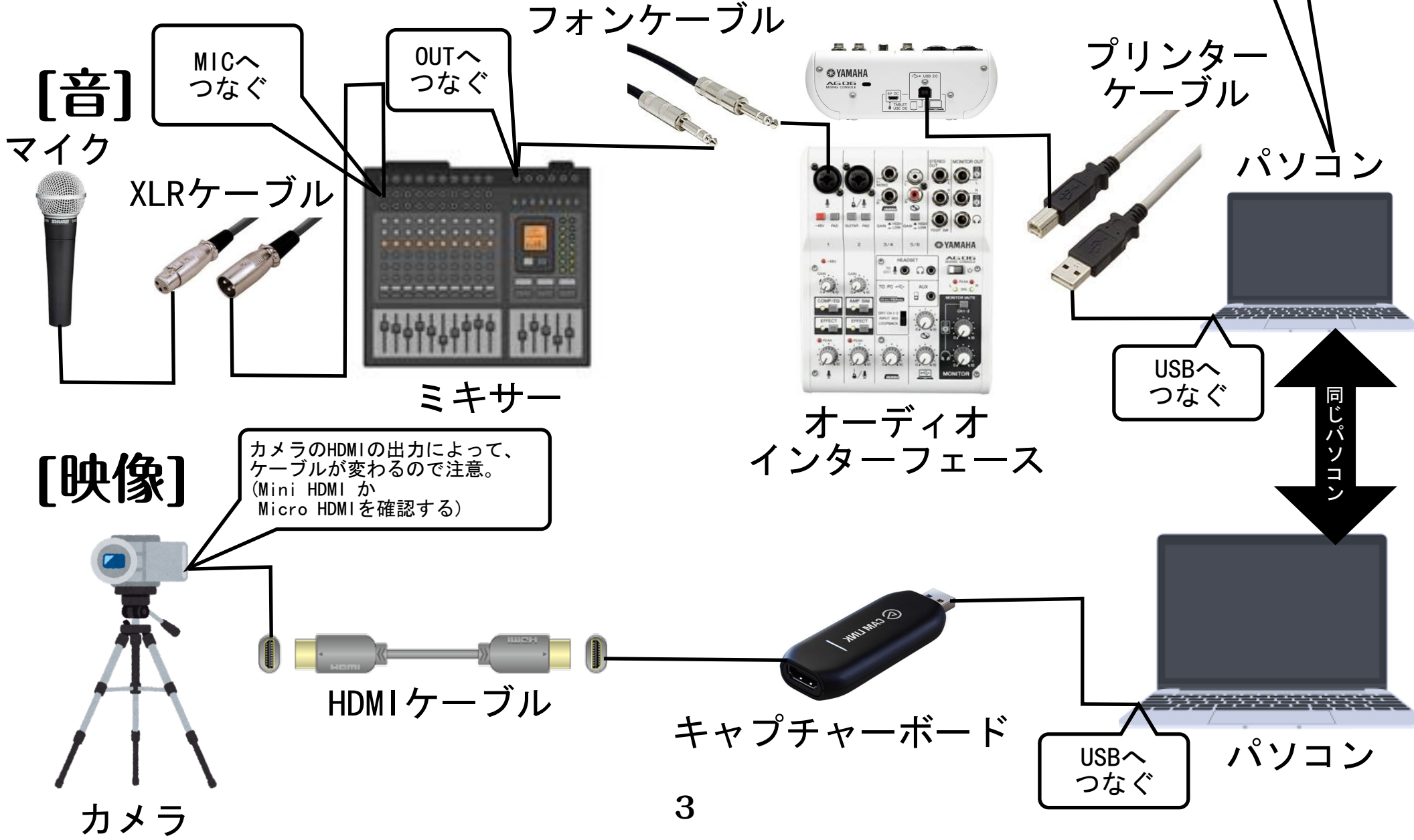
**P.61~P.74 礼拝LIVEの準備:
ライブ配信前に必ず行うこと
ライブ配信当日に必ず行うこと**

必要機材一覧

- ① パソコン(Windows10 or Mac)
- ② オーディオインターフェース
- ③ カメラ(ビデオカメラ)
- ④ キャプチャーボード
- ⑤ マイク
- ⑥ その他ケーブル類
- ⑦ インターネット環境(資料には出てきません)

配信の接続イメージ

パソコンはインターネットにつないでおく。できれば有線で。速度によってはWifiも可能



機材説明

① パソコン(Windows or Mac):USB3個以上必要

パソコンは配信の心臓部です。OBSというソフトを使ってYOUTUBEで配信する場合は、CPUはCore i5以上、メモリは8GB以上が望ましいでしょう。配信機材をつなぐため、USB(USB3.0以上)は3つ以上必要となります。USBハブ(USBを増やす機材)を使うと配信機材が認識されなかったりと、トラブルの元になるので、避けたほうが無難です。

② オーディオインターフェース(価格:2万円以内)

オーディオインターフェースは配信の「音」を管理する機材です。礼拝の音をパソコンに取り込みます。取り込まれた音がそのまま配信されます。それぞれの教会の音響環境にもよりますが、ミキサーを保持している教会ならば、ミキサーのOUTにフォンケーブルをつなぎ、オーディオインターフェースのINに入力するのが一番簡単な方法となります。機材としてはYamahaのAG06またはAG03がおすすすめです。



AG06の使い方

ミキサーのOUT
に繋いだ
フォンケーブル
をつなぎます。

配信のマイクの
音量を操作する
つまみです。
基本、これでマ
イクの音量を操
作します。

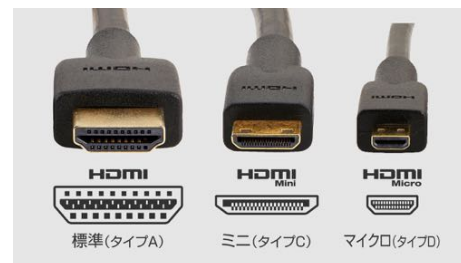
配信のマイクの
音量を増幅する
つまみです。
マイクの音量が
不足する時につ
かいます。



③ カメラ(ビデオカメラ)(価格:3万円くらい)

カメラは配信の「映像」を撮るためのものです。HDMI出力できるものを選んでください。例えば、HC-V480MS-K、HC-V360MS-K、HDR-CX470 Wなどが3万円の価格帯です。HDMI出力があれば中古でも構いません。ビデオカメラのHDMI出力は形状が幾つかありますので、形状に合わせたケーブルを揃えてください。また、カメラの設置位置によって、長さが変わります。どこにカメラを設置するかを考え、長さを測りケーブルを買いましょう。

カメラのHDMI形状



購入すべきHDMIケーブル(価格:5mで2千円以内)

カメラ側のHDMIが(タイプAならば)

右の画像の通り、両方がタイプAのものを買う
HDMIケーブル (タイプAオス - タイプAオス)



カメラ側のHDMIが(タイプC:mini HDMIならば)

右の画像の通り、一方がタイプCのものを買う
商品名:HDMIケーブル (タイプAオス - ミニタイプCオス)



カメラ側のHDMIが(タイプD:Micro HDMIならば)

右の画像の通り、一方がタイプDのものを買う
商品名:HDMIケーブル (タイプAオス - マイクロタイプDオス)



HDMIケーブルの長さが足りない場合

10mを超えるのHDMIケーブルが必要な場合は、
タイプAオス - タイプAオスを購入し、カメラ側に
HDMIコンバーターをつけましょう。



カメラ側のHDMIが(タイプC:mini HDMIならば)

右の画像の通り、一方がタイプCのものを買う

商品名:コンバーターアダプターケーブル Mini HDMIオス~HDMIメス

カメラ側のHDMIが(タイプD:Micro HDMIならば)

右の画像の通り、一方がタイプDのものを買う

商品名:Micro HDMI延長ケーブル Micro HDMI to HDMI変換アダプター



④ キャプチャーボード(価格:千円~2万円)

キャプチャーボードはカメラが撮った配信の「映像」をパソコンに取り込むための機材です。パソコンとカメラをつなぎます。現在、格安で千円から購入できますが、耐久性や性能に不安があります。できれば2万円以内で適切なものを選ぶと良いでしょう。おすすめはElgato Cam Link 4K。カメラを複数使いたい場合はBlackmagic Design ATEM Miniがおすすめです。どちらもMacでも使えます。



Elgato Cam Link 4K



10 Blackmagic Design ATEM Mini

キャプチャーボードの使い方

キャプチャーボードの使い方はシンプルです。
キャプチャーボードとパソコンをUSBでつなぎます。
その後、カメラとキャプチャーボードをHDMIでつなぎます。これで終了です。

マイク(価格:Shure SM58Sで1万円ほど)

マイクは礼拝堂で宣教者や司会者などの「声」を拾い、スピーカーを通して、「声」を増幅させる機材です。マイクは安いものは千円からありますが、安いものは音の拾いが悪く、聞いているほうも疲れれます。礼拝では宣教や司会の進行など聞くことが多くなりますので、できるだけ教会はマイクにはこだわった方がよいと考えます。良いマイクは、音を拾いますし、聞こえもよくなります。おすすめはShure SM58S(スイッチ付き)です。



配信のやり方(OBSを使った場合)

礼拝動画を配信する場合によくOBSというソフトが使われます。使用することは無料です。

多くの教会ではこのOBSを使って、動画、音声を管理し、そしてYoutubeを使って動画配信を行っていています。OBSを使うためにまずはYoutubeの準備を整えます。

動画配信のための準備(YOUTUBE版)

Youtubeは最もメジャーな動画共有サイトです。多くの教会がYoutubeを使って礼拝動画を配信しています。しかし、Youtubeで動画配信をするためには幾つかの準備が必要となります。

1.Googleアカウントの取得

YouTubeはGoogle社が提供するサービスであり、ライブ配信にはGoogleのアカウントが必要になります。アカウントを持っている場合は既存のアカウントを使用できますが、持っていない場合は新たに作成しなければなりません。

1.1 Googleアカウント取得の手順

Googleアカウントは、下記5つの手順で簡単に作成可能です。

- ①氏名・ユーザー名・パスワードを入力
- ②電話番号の認証
- ③生年月日・性別を入力
- ④電話番号活用の有無
- ⑤利用規約に同意

①氏名・ユーザー名・パスワードを入力
Googleアカウントの作成とネットで検索します。ページへ移行すると、下記画面が表示されます。

Google

Google アカウントの作成

姓 名

ユーザー名 @gmail.com

半角英字、数字、ピリオドを使用できます。
[代わりに現在のメールアドレスを使用](#)

パスワード 確認

半角英字、数字、記号を組み合わせて8文字以上で入力してください

[代わりにログイン](#) [次へ](#)

1つのアカウントでGoogleのすべてのサービスをご利用いただけます。

入力項目は「氏名」「ユーザー名」「パスワード」の3つで、全て必須です。

「氏名」

氏名を入力する際に本人確認はないので、教会名を入れることが可能です。

例) 姓のところに「日本バプテスト連盟」
名のところに「〇〇〇〇教会」

「ユーザー名」

ユーザー名はGmailアドレスにもなり、「〇〇〇〇@gmail.com」の〇〇〇〇の部分に当たります。他のユーザーが既に利用している場合登録できないので、別のユーザー名にしましょう。ちなみに、あとからユーザー名の変更はできません。教会名が一番良いでしょう 例) Nishikokura.church@gmail.com

「パスワード」

パスワードは、半角英字・数字・記号を組み合わせて、8文字以上で入力します。Googleアカウントの安全性を保つには、複雑なパスワードを設定することが重要です。生年月日や電話番号などのすぐに特定できる情報、数字やアルファベットの羅列は避けましょう。同じ文字を続けない、小文字のみ・大文字のみで作成しないなど、特定しにくいパスワードを作成することで、Googleアカウントの安全性を保てます。また、パスワードを忘れるとログインできなくなるので、必ずメモしておきましょう。

全ての項目の入力が完了すれば、「次へ」ボタンをクリックしてください。

②電話番号の認証

アカウントのセキュリティ保護のため、電話番号の認証が必要です。

国選択で日本を選択した後、左から2番目の数字より入力します。例えば、電話番号が「080-0000-1111」の場合、「8000001111」と入力してください。教会の電話番号を使うとよいでしょう。

Google

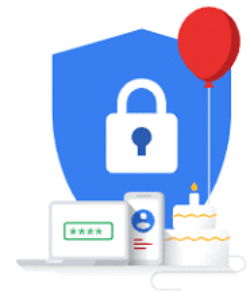
電話番号の確認

セキュリティ保護のため、Google では本人であることを確認する必要があります。6桁の確認コードが記載されているテキストメッセージが Google から送信されます。通常のデータ通信料がかかります

● ▼ 電話番号

戻る

次へ



個人情報は非公開であり、安全です

入力したら「次へ」ボタンをクリックします。
すると、以下の画面になります。ここで「代わりに音声通話を使用」をクリックしてください。自動音声の電話がかかってくるので、読み上げられた6桁を入力し、確認を押せばOKです。

Google

電話番号の確認

セキュリティ保護のため、Google では本人であることを確認する必要があります。6桁の確認コードが記載されているテキストメッセージが Google から送信されます。通常のデータ通信料がかかります

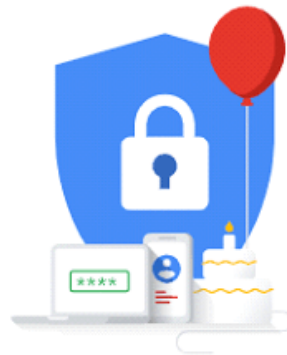
● [Redacted]

G- 確認コードを入力してください

戻る

代わりに音声通話を使用

確認



個人情報は非公開であり、安全です

③生年月日・性別を入力

必須項目の「生年月日」「性別」と、任意の「再設定用のメールアドレス」の計3つを入力しましょう。

Google
Google へようこそ

 [Redacted]@gmail.com

電話番号 (省略可)
[Redacted]

Google では、アカウントのセキュリティ保護に電話番号を使用します。電話番号が他のユーザーに公開されることはありません。

再設定用のメールアドレス (省略可)
アカウントを保護する目的で使用されます

年 [Redacted] 月 [Redacted] 日 [Redacted]

生年月日

性別 [Redacted]

[この情報が必要な理由](#)

[戻る](#) [次へ](#)



個人情報は非公開であり、安全です

「生年月日」

教会の設立日が良いかもしれません。

「性別」

性別を指定しないを選ぶことができます。

「再設定用のメールアドレス」

既に教会が持っているメールアドレスがあれば、それを利用。なければ、省略も可能です。

④電話番号活用の有無

電話番号の活用を追加するかどうかの選択画面が表示されます。「スキップ」をクリックしましょう。



電話番号の活用

ご希望の場合は、各種 Google サービスでも利用できるようにアカウントにこの電話番号を追加できます。 [詳細](#)

電話番号の利用目的の例

- ビデオ通話やメッセージの受信
- Google サービス（表示される広告を含む）の関連性を高める

[その他の設定](#)

[戻る](#)

[スキップ](#)

[はい、追加します](#)



個人情報は非公開であり、安全です

⑤利用規約に同意

下までスクロールすると「同意する」ボタンが表示されるのでクリック。以上で登録完了です！

Google

プライバシー ポリシーと利用規約

Google アカウントを作成するには、下記の[利用規約](#)への同意が必要です。

また、アカウントを作成する際は、[プライバシー ポリシー](#)に記載されている内容が適用されます。次の重要部分をご確認ください。

お客様が Google を利用した場合に Google が処理するデータ

- Google アカウントを設定する際に、登録した名前、メールアドレス、電話番号などの情報が Google に保存されます。
- Google のサービスを利用して、Gmail でメッセージを作成したり YouTube の動画についてコメントを投稿したりすると、お客様が作成した情報が Google に保存されます。
- たとえば、Google マップでレストランを検索したり、YouTube で動画を再生したりすると、再生された動画、デバイス ID、IP アドレス、Cookie データ、現在地などの情報を含め、そのアクティビティに関する情報が Google で処理されます。

キャンセル

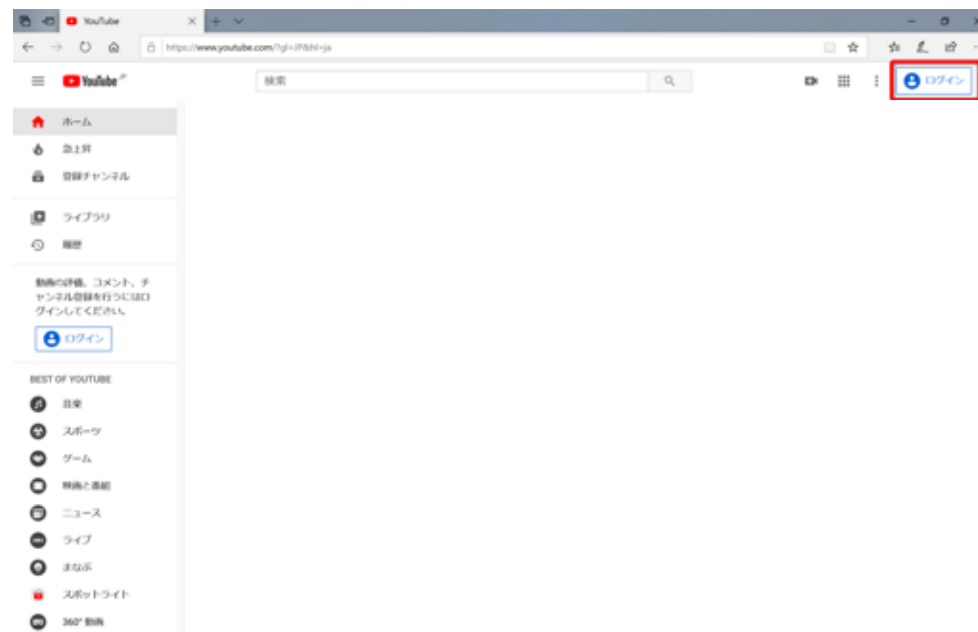
同意する



Google が収集するデータやそのデータの用途は、ユーザーが管理できます

2.Youtubeチャンネルの開設

パソコンで「Youtube」と検索。Youtubeのサイトに行き、先程作ったGoogleアカウントでYoutubeにログインします。画像の通り、右上のログインをクリックします。



- ログイン画面が表示されます。
取得したGoogleのメールアドレスを入力します。
- ① Googleのメールアドレスを入力します。
 - ② 「次へ」をクリックします。



The screenshot shows the Google login page. At the top is the Google logo, followed by the text 'ログイン' (Login) and 'YouTube に移動' (Move to YouTube). Below this is a text input field with the placeholder text 'メールアドレスまたは電話番号' (Email address or phone number). The field contains the text '#####@gmail.com' and has a red box around it with a red circle containing the number '1' pointing to it. Below the input field is a link that says 'メールアドレスを忘れた場合' (If you forgot your email address). Further down, there is a message: 'ご自分のパソコンでない場合は、InPrivate ウィンドウを使用してログインしてください。詳細' (If you are not on your own computer, please use an InPrivate window to log in. Details). At the bottom right, there is a blue button with the text '次へ' (Next) and a red box around it with a red circle containing the number '2' pointing to it. On the bottom left, there is a link that says 'アカウントを作成' (Create account).

Googleアカウント取得時に設定したパスワードを入力します。

①次にパスワードを入力します。入力した文字は「●●●●」のようになって表示されません。

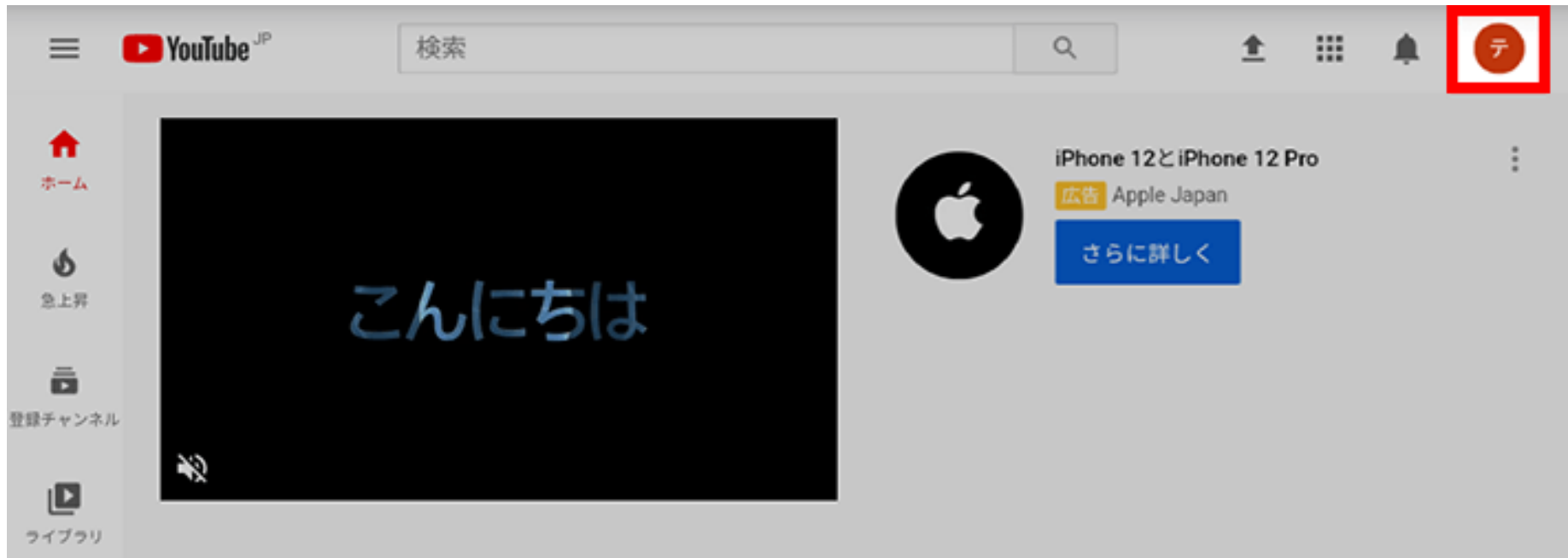
②「次へ」をクリックします。

これでYoutubeにログインすることができます。



チャンネルを開設

右上のアイコンをタップします



「設定」を選択します。



「チャンネルを追加または管理する」をクリックします。

YouTube JP

検索

設定

アカウント

通知

再生とパフォーマンス

プライバシー

接続済みアカウント

テレビで見る

請求とお支払い

詳細設定

アカウント

YouTube での表示方法や表示される内容を選択する

kawaii123@gmail.com としてログインしています

YouTube チャンネル

これが YouTube における、あなたの公開ステータスです。自分の動画をアップロードしたり、動画にコメントしたり、再生リストを作成したりするには、チャンネルが必要です。

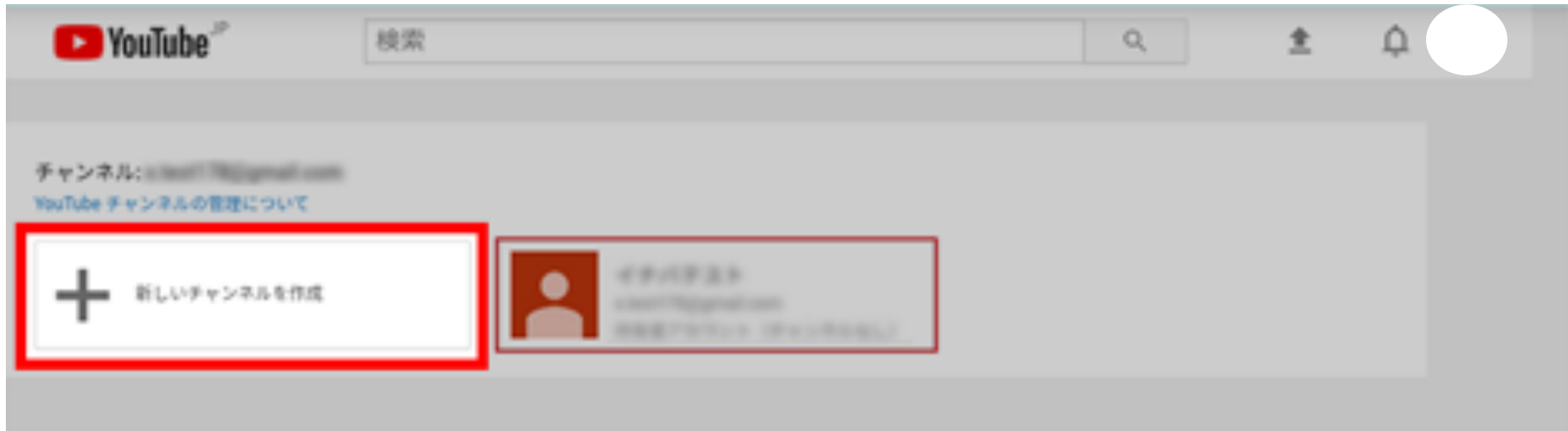
チャンネル

Google で編集

チャンネルを追加または管理する

詳細設定を表示する

「新しいチャンネルを作成」をタップします。



チャンネル名を入力する

ブランドアカウント名がチャンネル名になります。

好きなチャンネル名を入力し、「作成」をタップします。

例) 西小倉バプテスト教会

これでチャンネルが開設されました。

ブランドアカウント

新しいチャンネルを作成するには、ブランドアカウントを作成してください

このブランドアカウントには、個人アカウントとは別の名前（たとえば、お店やサービスの名前、任意の名前など）を指定できます。

ブランドアカウント名

[作成] をクリックすると、[YouTube の利用規約](#) に同意したものと見なされます。詳しくは、[チャンネル](#) または [ブランドアカウント](#) をご覧ください。

アカウントの制限を解除する

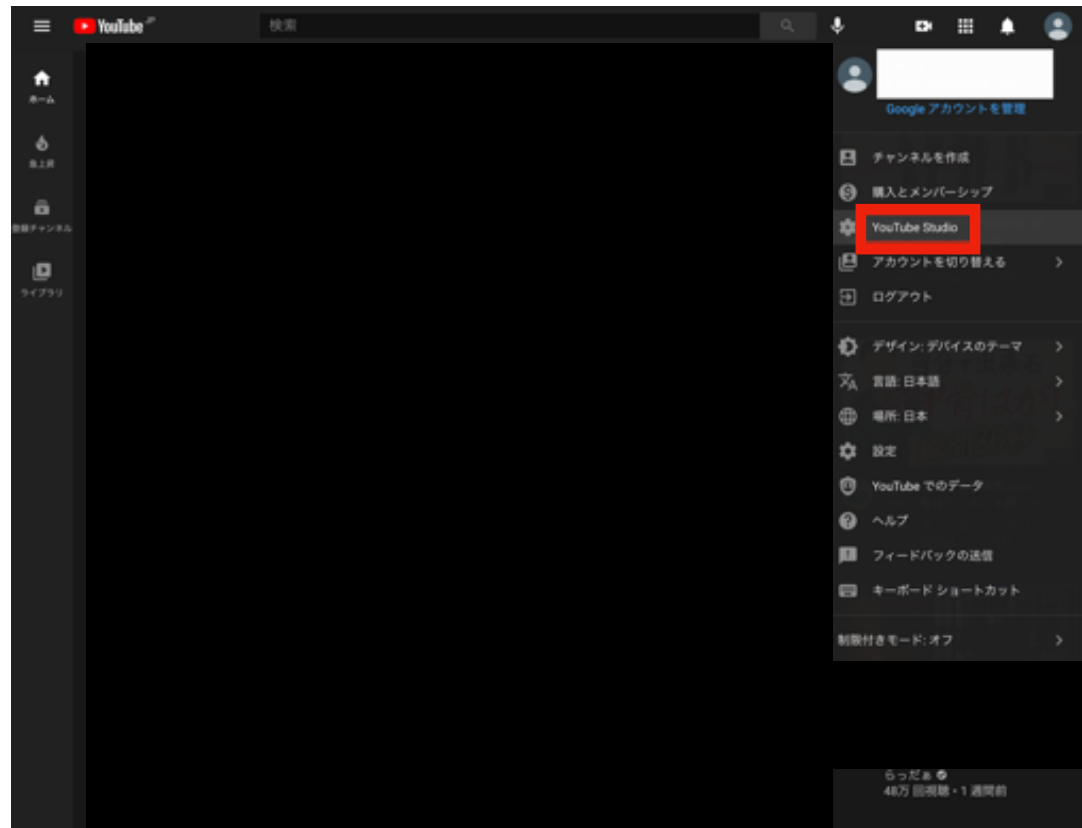
YouTubeは、電話番号かSMSでアカウントの確認を行わないと以下の機能が制限されています。

1. 動画のアップロード時間 15分以上不可
2. カスタムサムネイルの変更不可
3. ライブ配信

礼拝をライブ配信するためにはアカウント制限を解除しなければなりません。

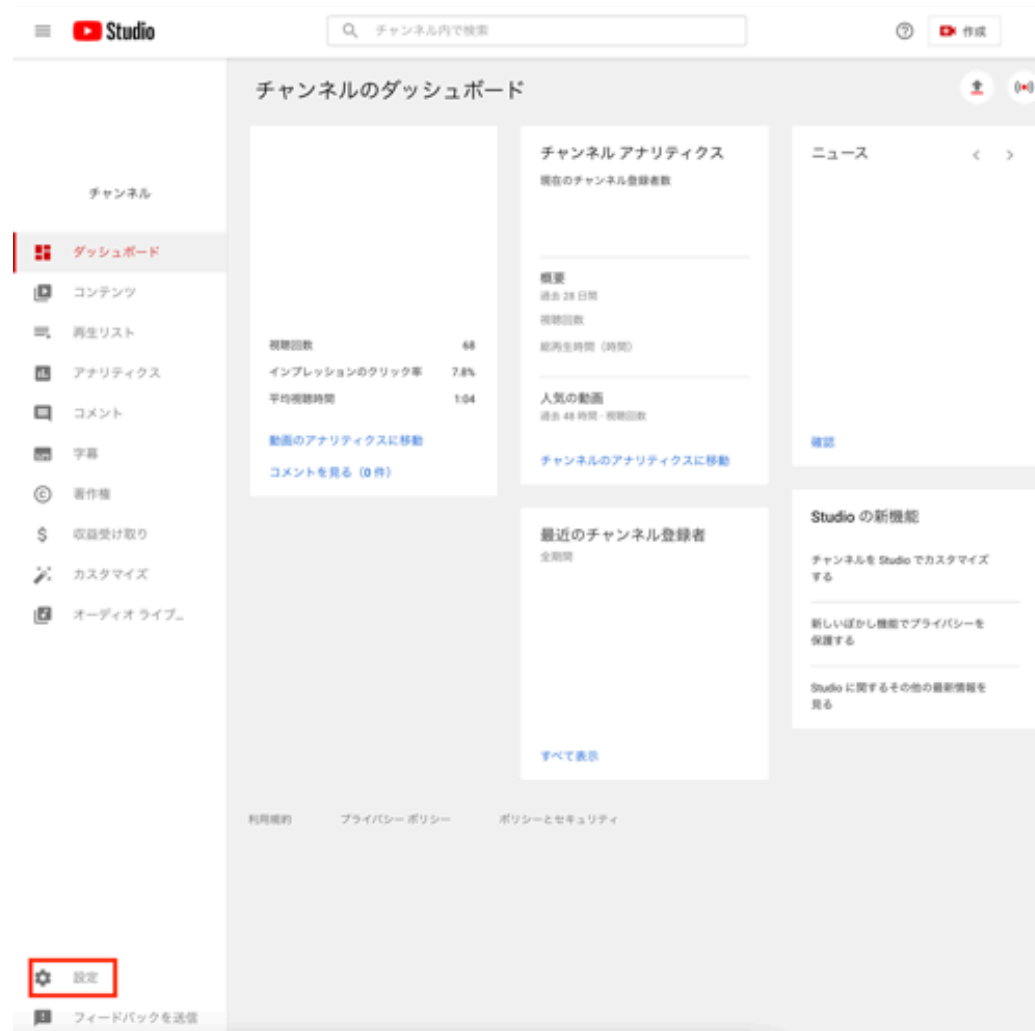
アカウントの制限を解除する方法

パソコンでYoutubeにアクセスします。
右上のアイコンをクリックし、Youtube Studioをクリックします。



設定を開く

画像の左下の「設定」マークをタップします



機能の利用資格を選択する

「チャンネル」をクリックし、「機能の利用資格」を選択します。



【スマートフォンによる確認が必要な機能】
の右にある【✓】マークをクリックして
【電話番号の確認】をクリックします

権限

コミュニティ

契約

スマートフォンによる確認が必要な機能

これらの機能は、チャンネルが現在コミュニティガイドラインの違反警告を受けていない場合で、かつ電話番号が確認済みの場合に利用可能です。

- 15分を超える動画
- カスタムサムネイル
- ライブ配信
- Content IDに関する再審査請求の申し立て

以下のリンクをクリックすると、その他の機能の現在のステータスを確認できます。
[ステータスと機能](#)

利用資格あり

要件
これらの機能を利用するには、次の要件を満たす必要があります。

- ✓ デフォルトの機能が有効

電話番号の確認

電話番号の確認

閉じる 保存

アカウントの確認 (ステップ 1/2)

電話でアカウントを確認すると、YouTube のさまざまな機能を使用できるようになります。また、ロボットではなく人が操作していることを YouTube 側で確

国を選択してください

確認コードの受け取り方法を指定してください。

 電話の自動音声メッセージで受け取る

 SMS で受け取る

確認コードを受け取る言語を指定してください。

日本語 [言語を変更](#)

電話番号

例: 070-1234-5678

重要: 1 つの電話番号で確認できるアカウントは 1 年間に 2 つまでです。

アカウントの確認画面が表示されたら

- ①国を選択「日本」
- ②電話の自動音声メッセージで受け取るを選択
- ③電話番号を入力(教会の固定電話)
- ④送信をクリック

アカウントの確認 (ステップ 2/2)

確認コードを記載したテキストメッセージを [REDACTED] に送信しました。お知らせした 6桁の確認コードを下記に入力してください。

テキストメッセージが届かない場合は、前に戻って「電話の自動音声メッセージで受け取る」を選択してください。

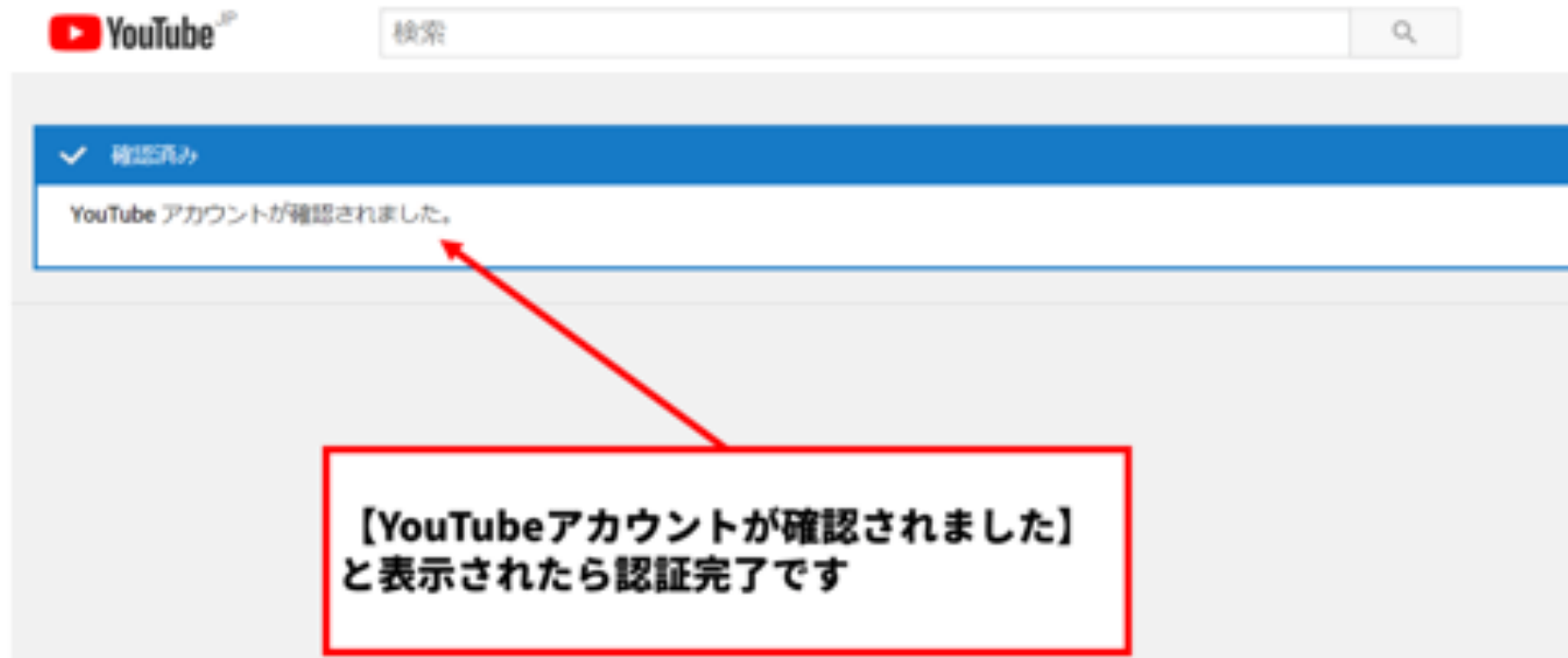
6桁の確認コードを入力してください

送信

先程、入力した教会の電話にかかってくるGoogleからの電話に出る。音声で6桁の確認コードを聞き、コードを入力して送信

6桁のコードを正しく入力すると「Youtubeアカウントが確認されました」と表示される。これで機能制限が解除される。

*ただし、Googleがアカウントを確認するためライブ配信ができるまで、この後24時間待つ必要がある。



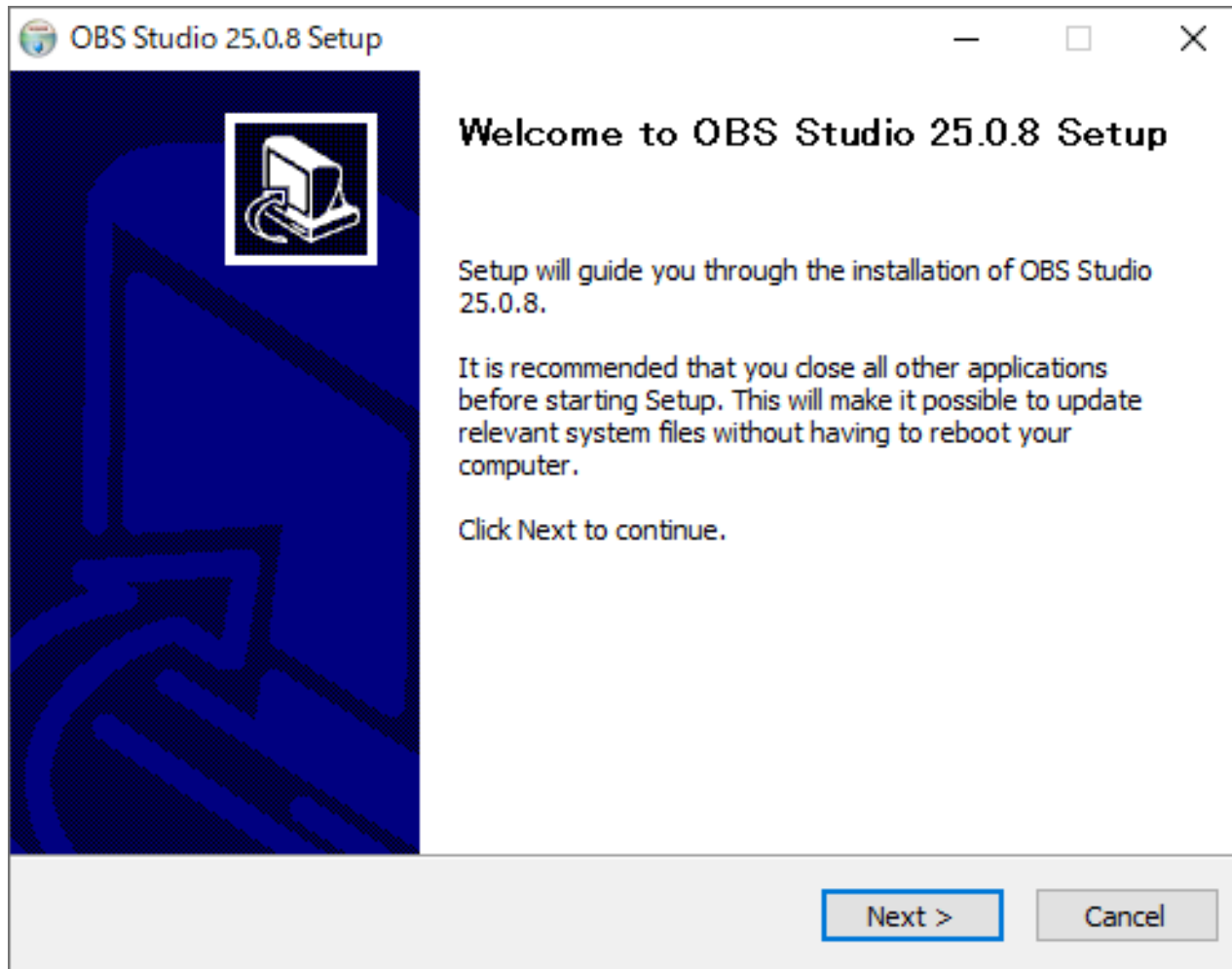
OBSの使い方(Windowsの場合)

パソコンで「OBS」と検索し、サイトに行き、OBSを自分のパソコンのOSに合わせてダウンロードする。

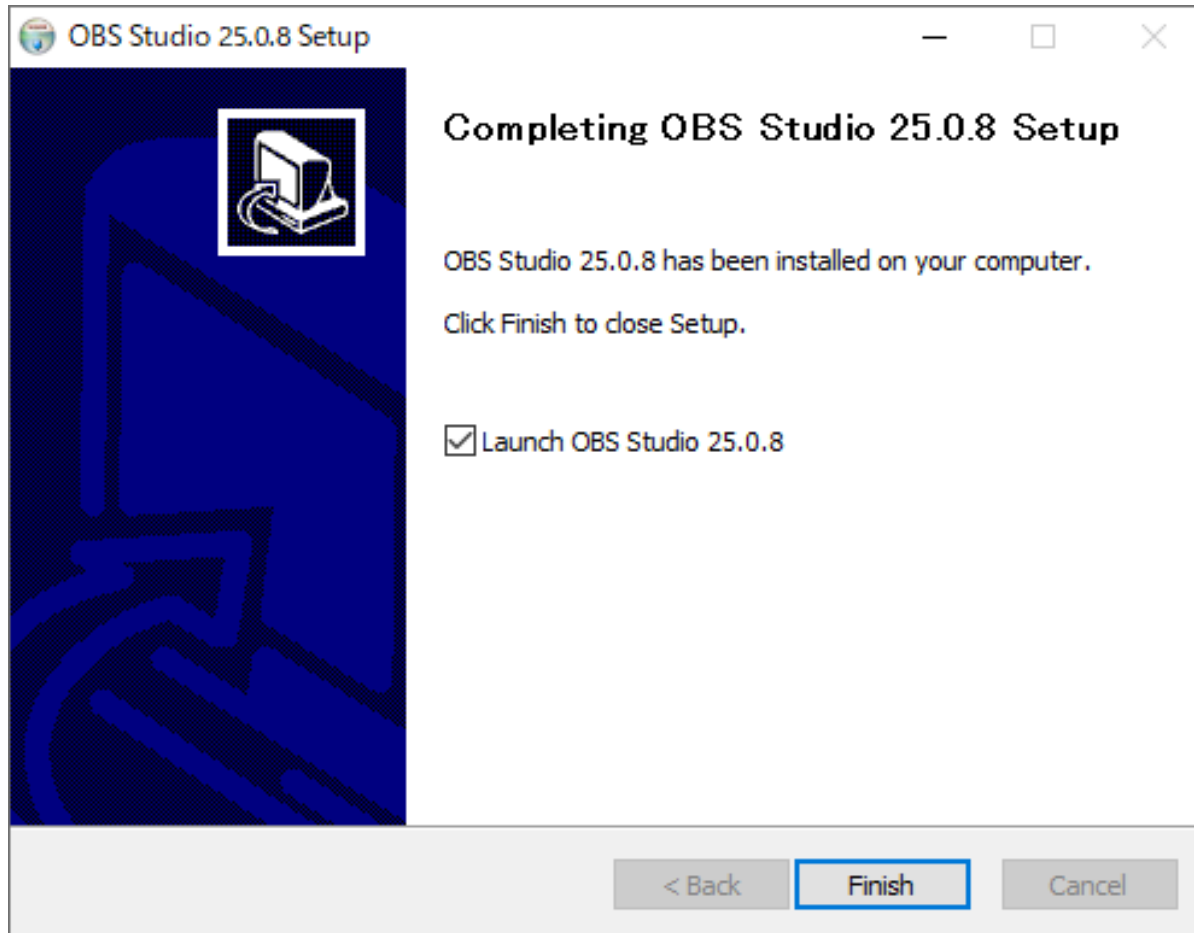
* Windowsは8以降でないとはOBSを使えない。



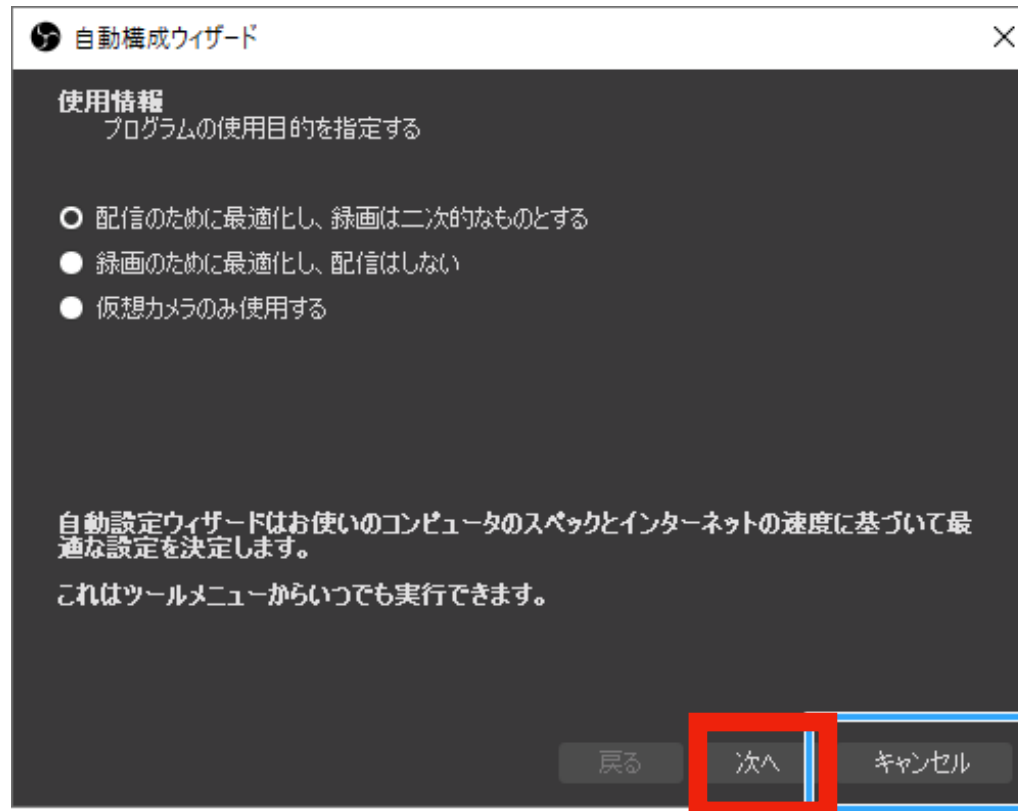
ダウンロードした「OBS-Studio」をダブルクリックして、自分のパソコンにOBSをインストールする



「Install」をクリックしてしばらく待つと、下記画像のような画面が表示されます。これでインストール完了です。

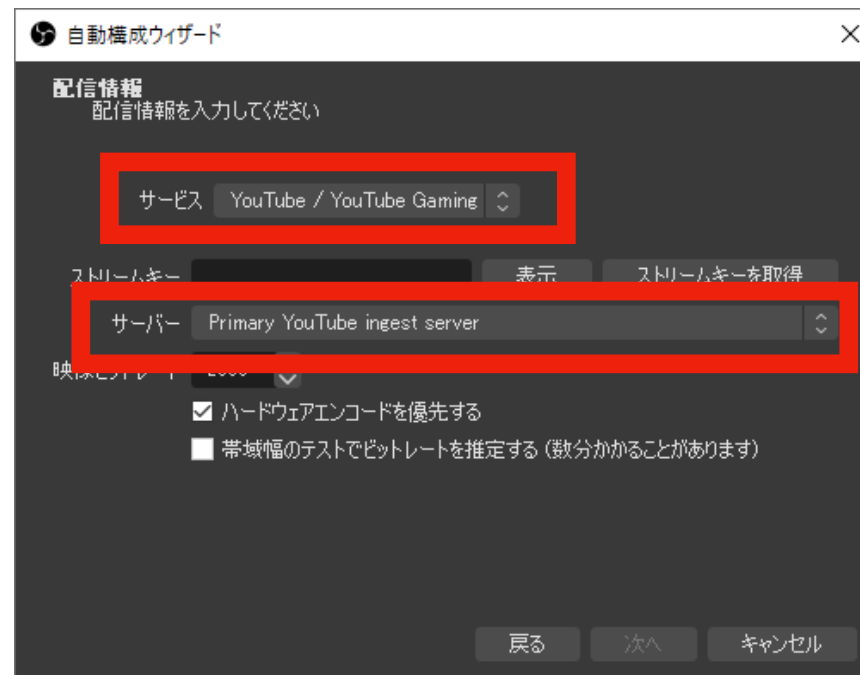


OBSを初めて起動すると、「自動構成ウィザード」という画面が表示されます。これはOBSがユーザーの環境に合わせて、一部の設定を自動的に行ってくれる機能です。まずは、自動で設定しましょう。「次へ」をクリック

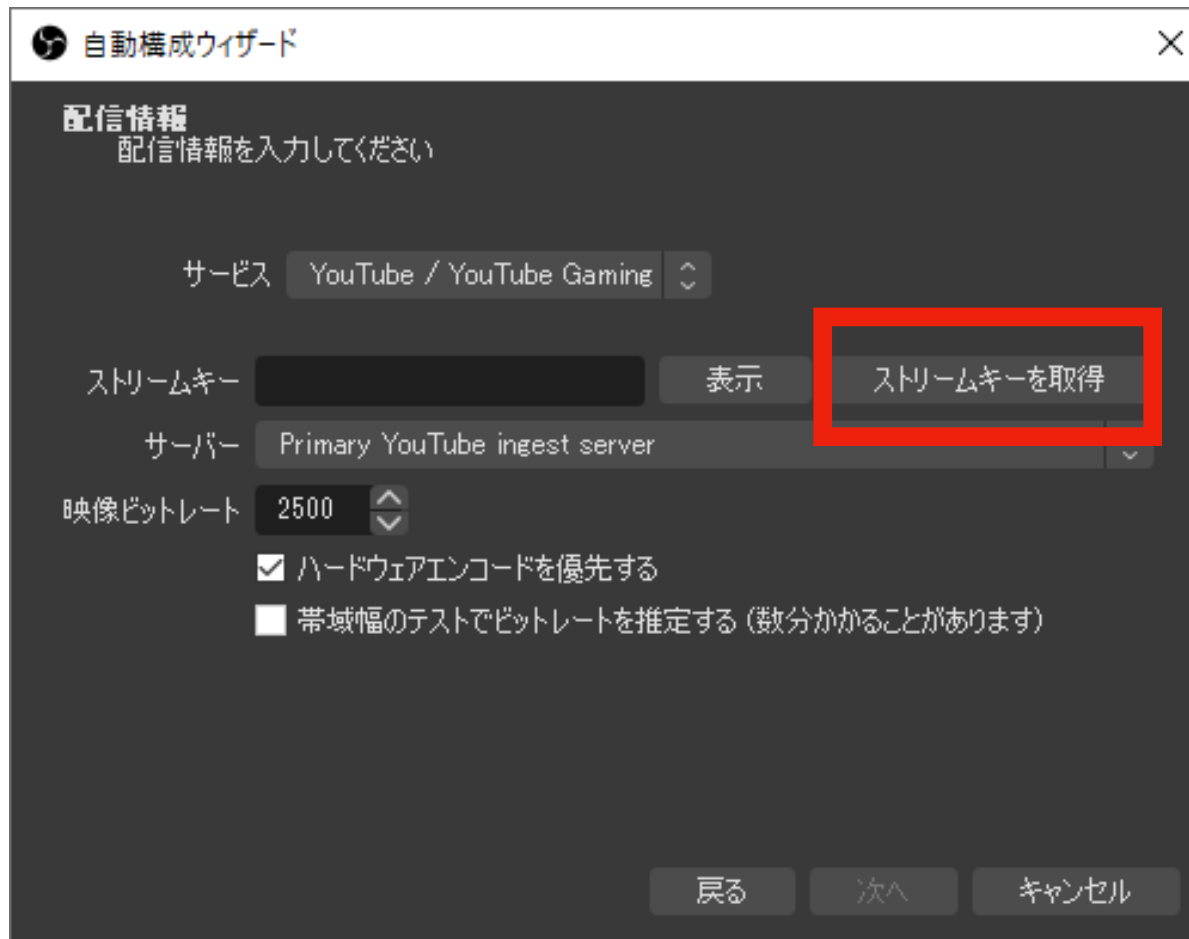


自動設定を進めると以下のような画面になります。
今回はYoutubeでの配信ですので、まずサービスを
Youtubeにします。

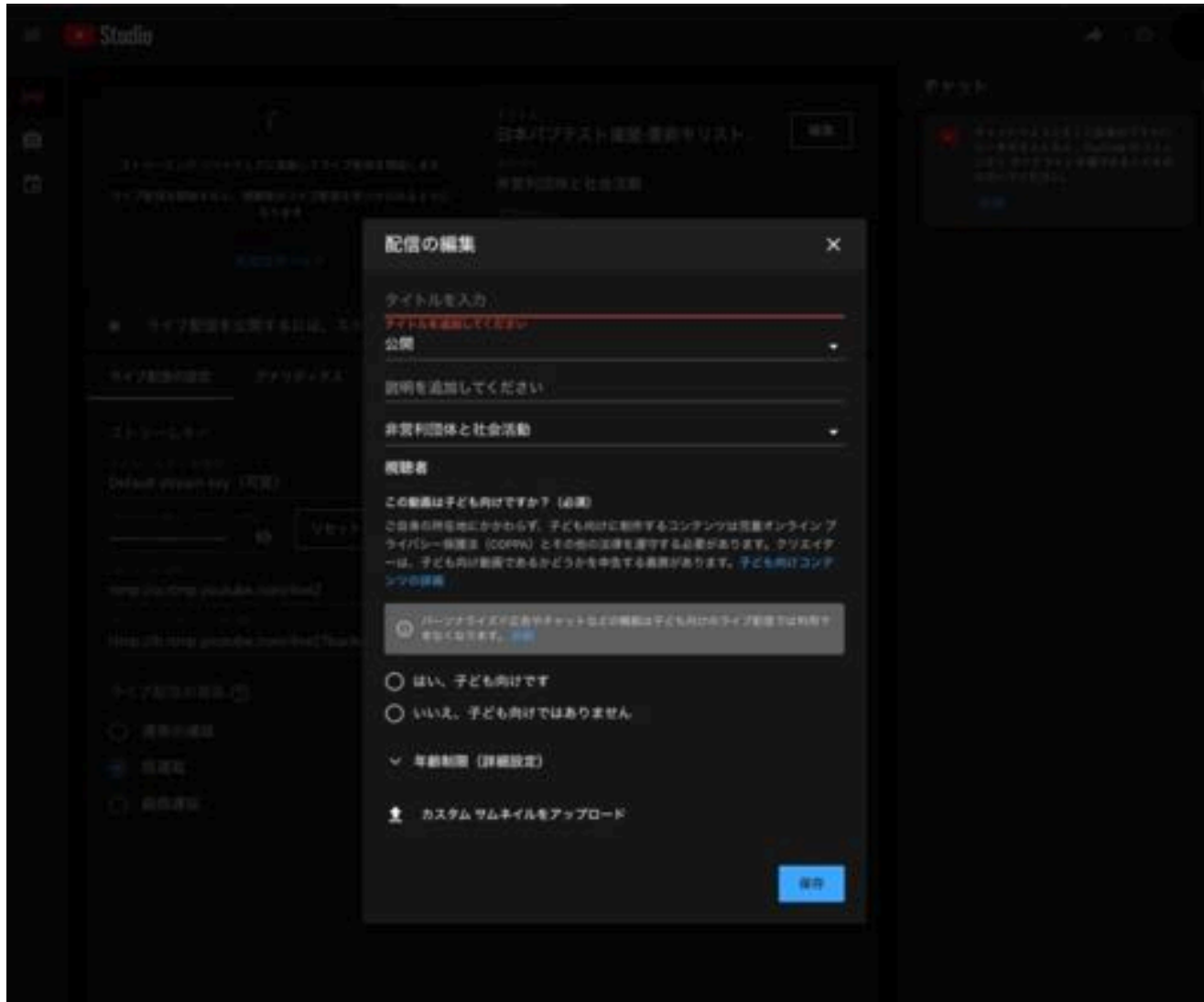
サーバーが「Primary YouTube ingest server」に
なってることを確認します。



次にストリームキーを入力します。
ストリームキーを取得をクリックします。するとパソコンのブラウザがYoutube Studioにアクセスします。



Youtube Studioで次のような画面が出てきます。



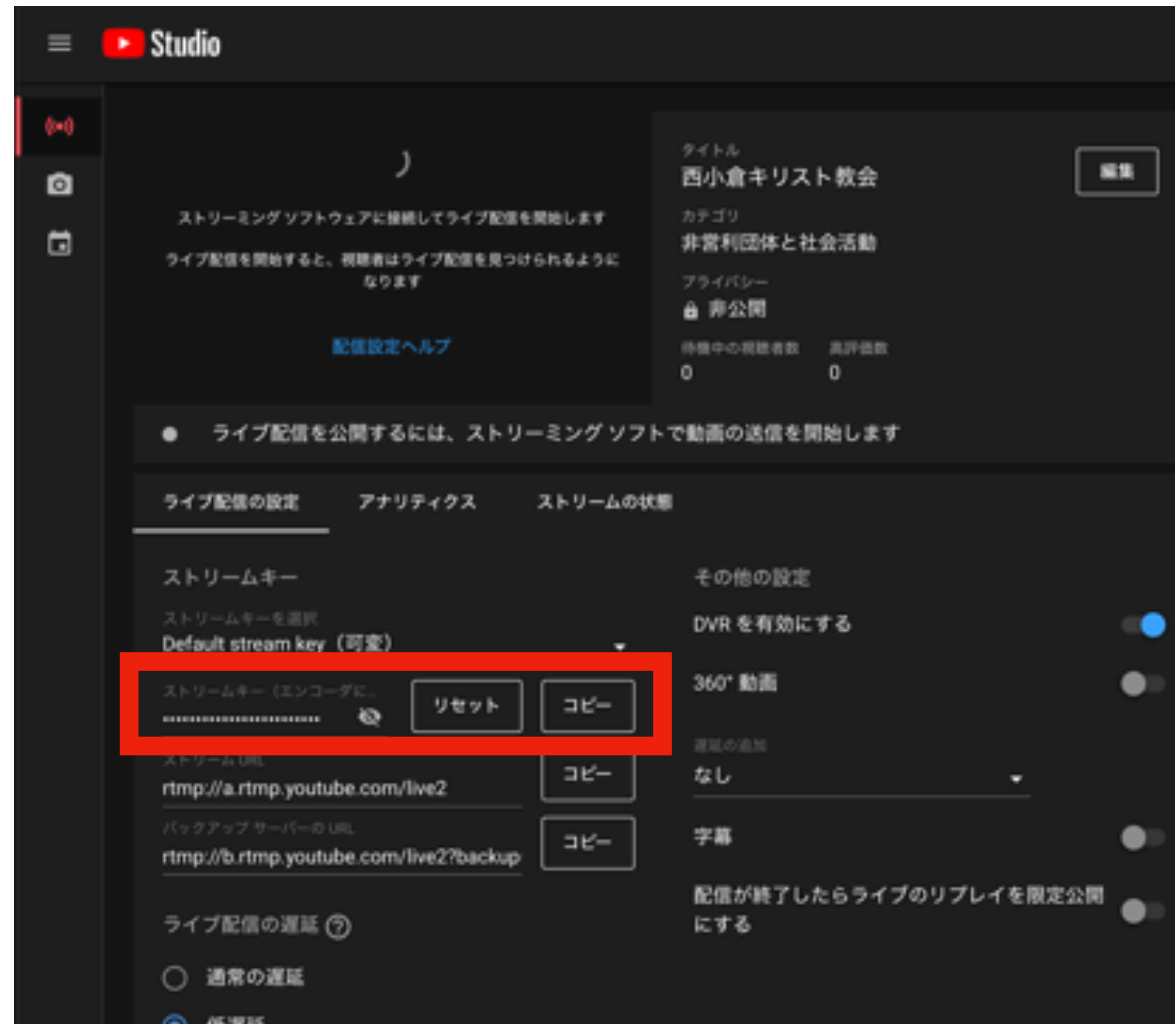
「タイトルを入力」のところに配信動画のタイトルを
いれます。例えば「2021年1月3日 西小倉教会礼拝」
次に「公開」となっているところを「非公開」に
します。

更に「いいえ、子ども向けで
はありません」にチェックを
いれます。

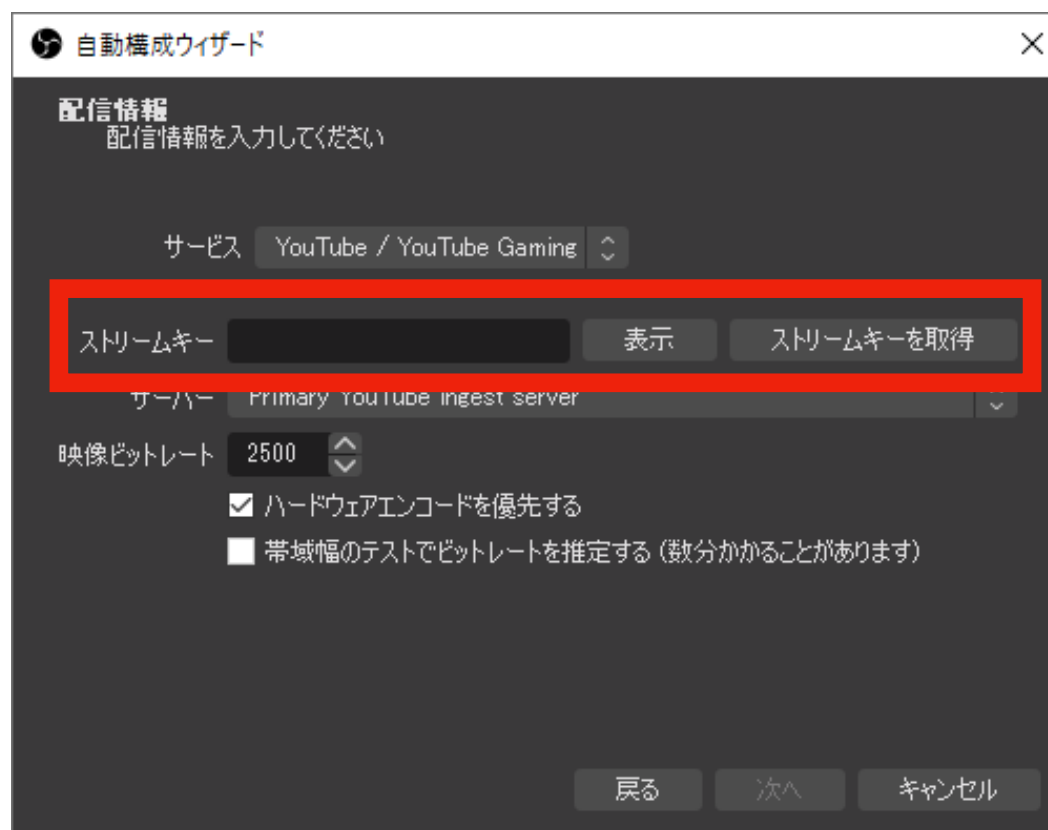
最後に「保存」を押します。



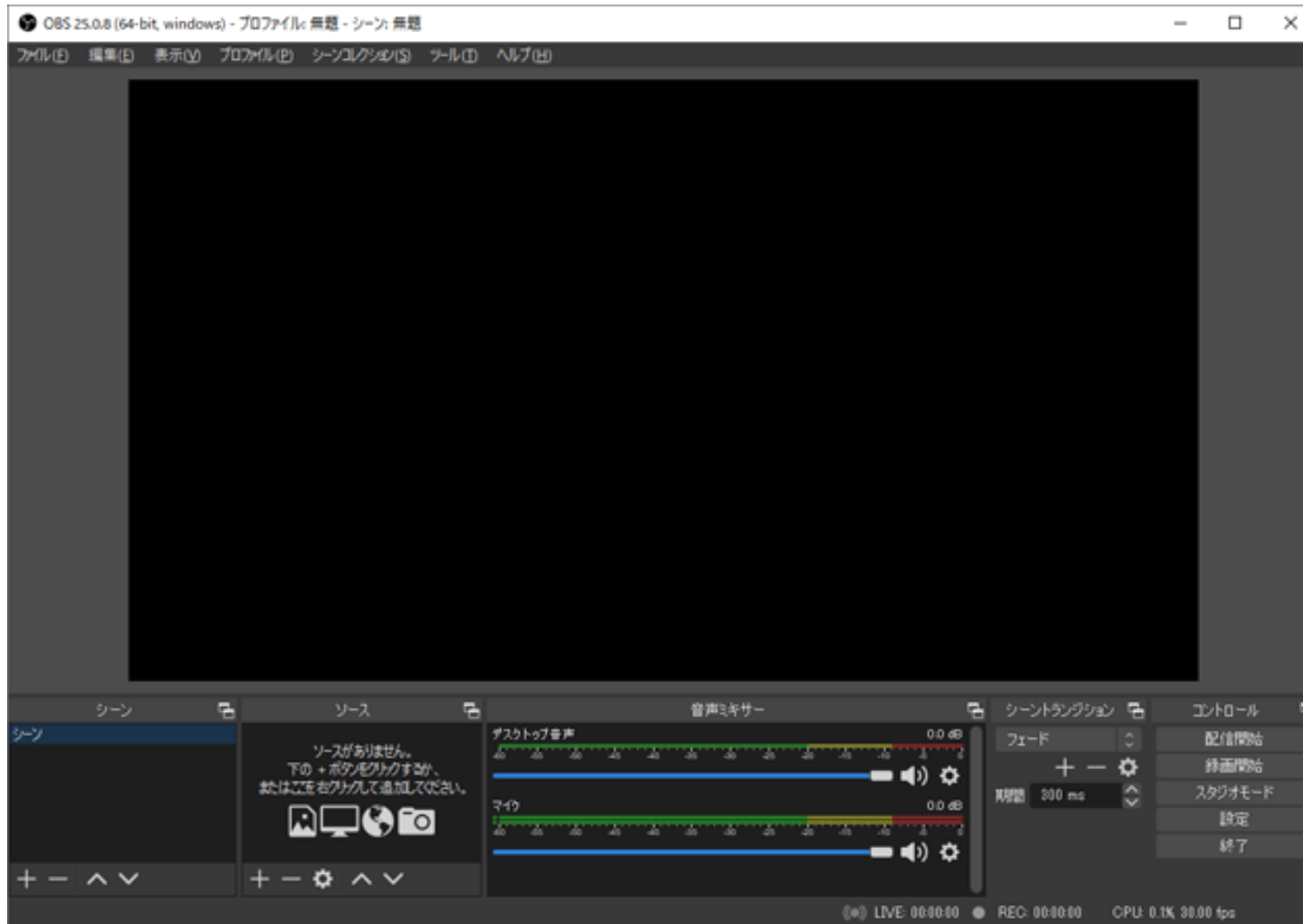
このような画面になっているはずなので、
ストリームキーのコピーをクリックします。



OBSに戻って、ストリームキーのところにカーソルを持っていき、右クリック、Pasteと選びます。YOUTUBEのストリームキーが貼り付けられます。右下の「次へ」をクリックします。



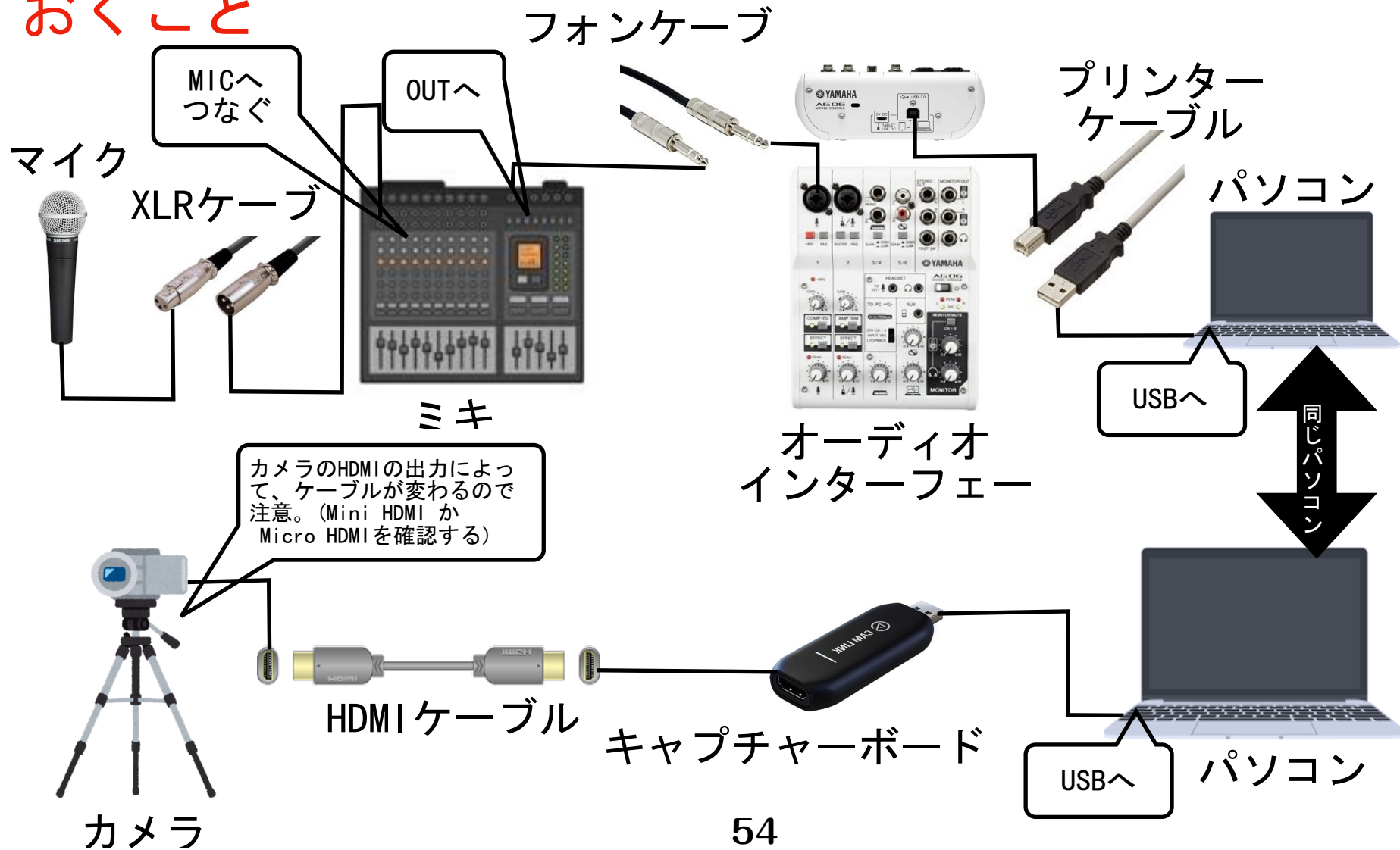
以下のような画面になるので「設定を適用」をクリックします。



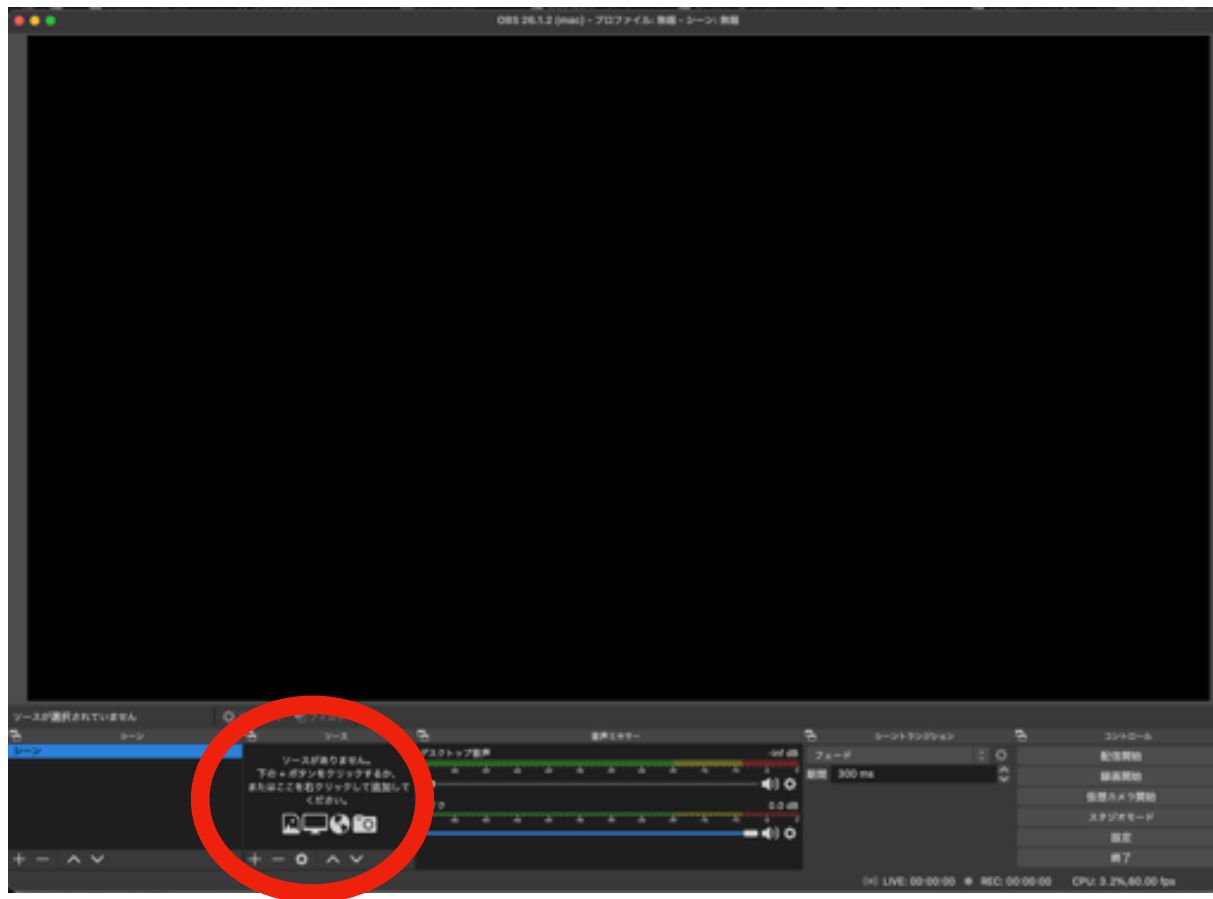
自動構成が終わるとOBSが立ち上がります。
ここまで確認したら一旦OBSを終了させてください。



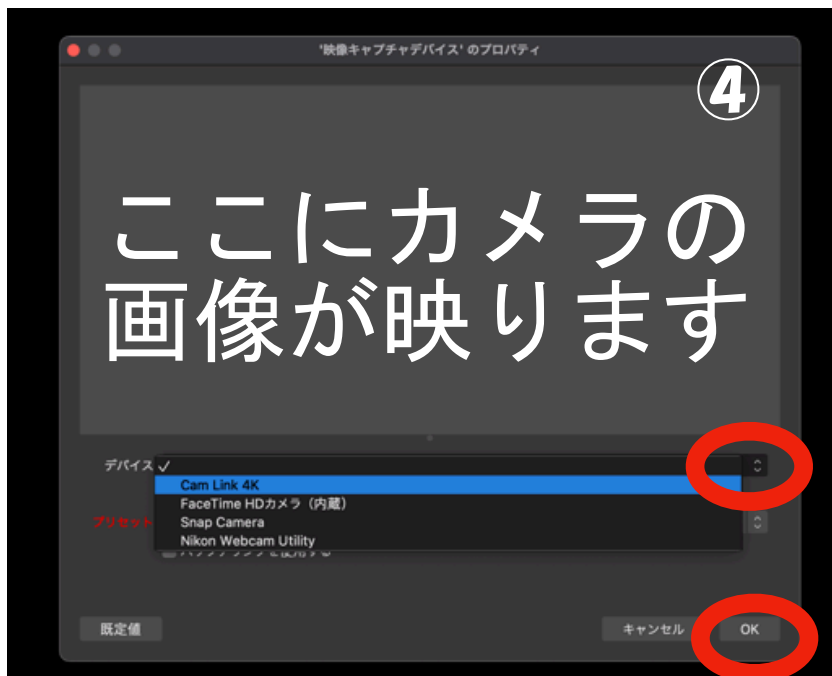
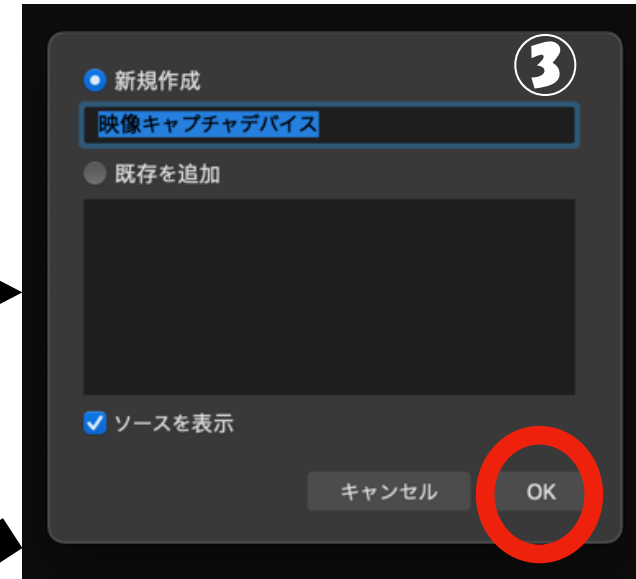
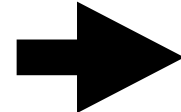
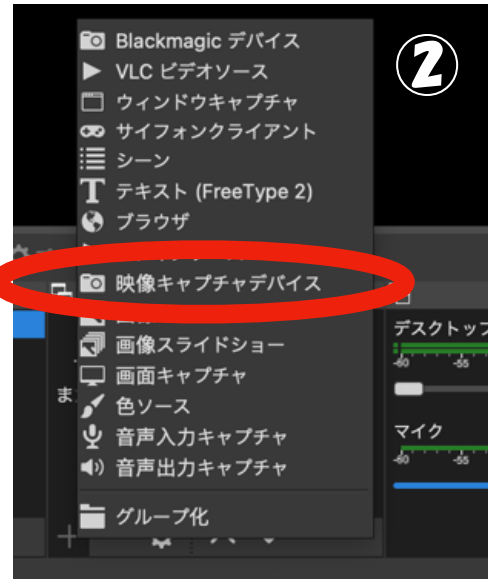
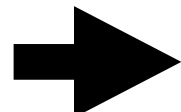
OBSでの配信の設定を行います。以下の通り各種機材を接続します。**パソコンはインターネットにつないでおくこと**



OBSに映像を映す、音を入力するには「ソース」の部分に情報を追加をする必要があります。ソースの追加を行うには、下部のソースの欄から左下の「+」を押すことでソースの追加を行えます。

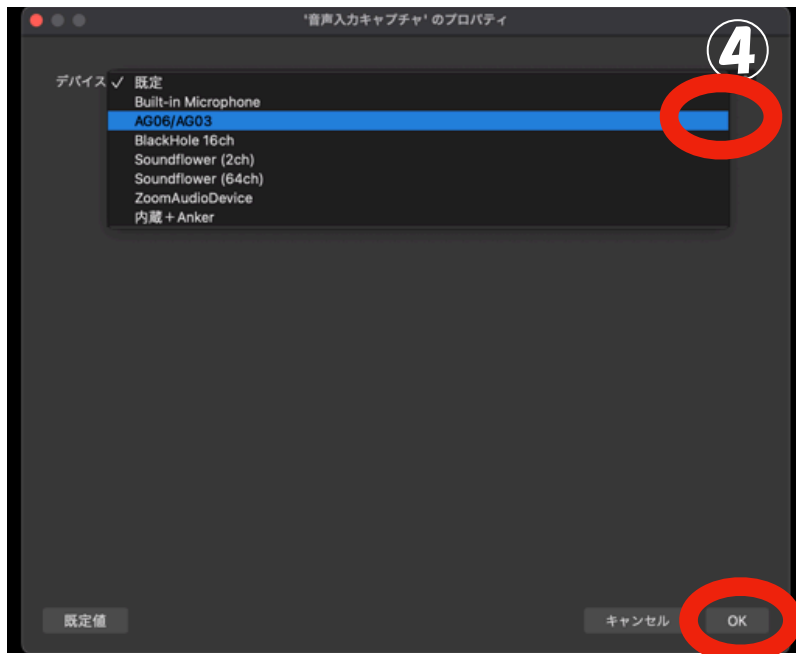
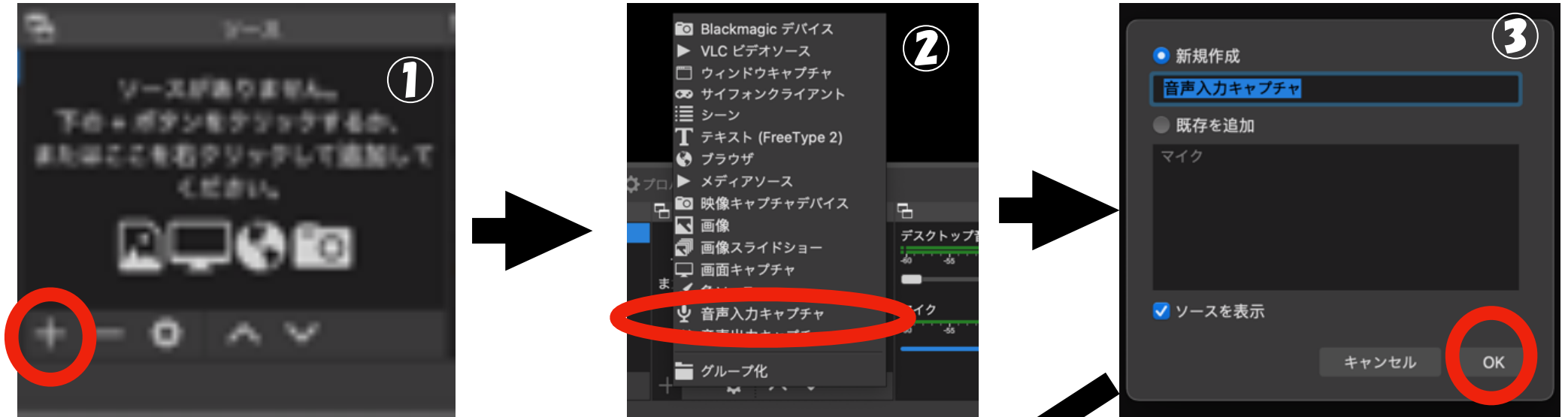


「映像 (キャプチャーボード)」を追加しましょう。



①～③の赤丸を順序よくクリック (押す) していきます。
④のところでは、「デバイス (今回はCam Link4K)」を選択して、最後にOKを押します。

「音(オーディオインターフェース)」を追加しましょう

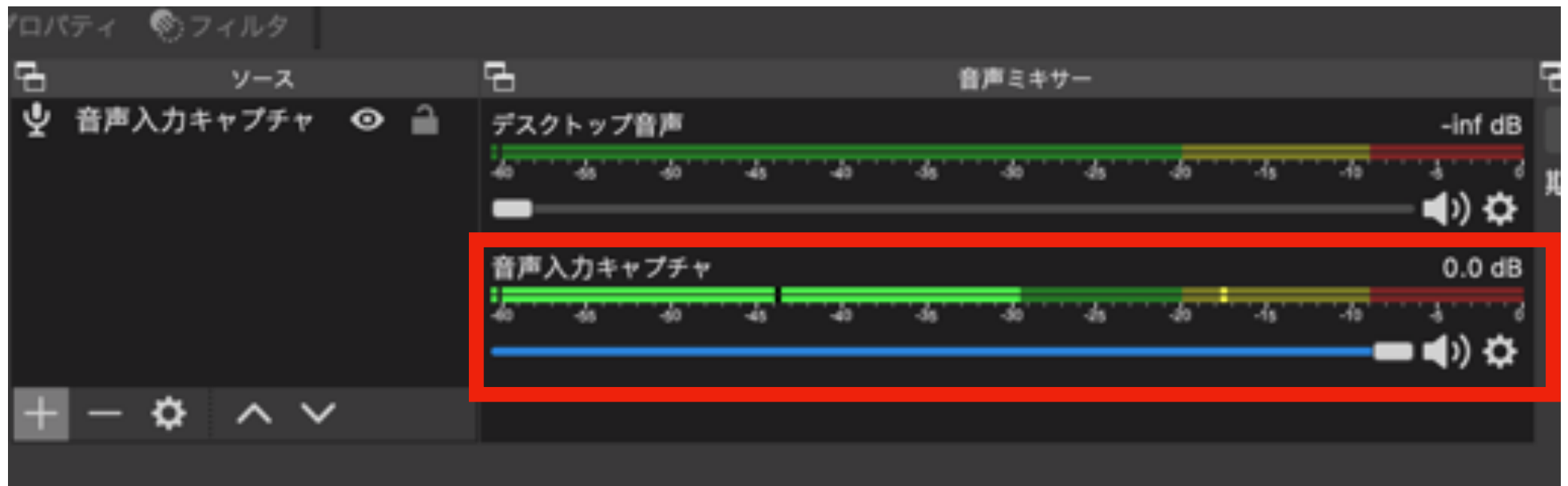


①～③の赤丸を順序よくクリック(押す)していきます。
④のところでは、「デバイス(今回はAG06/AG03)」を選択して、最後にOKを押します。

「音(オーディオインターフェース)」が入力されているかを確認するために、「マイク」を使ってみましょう。声に反応して、音声入力キャプチャのラインが動いているなら入力されているということです。



音は配信において最も大事な部分です。
音声入力キャプチャのラインが「赤」の部分に少しかかるくらいに音量を調整しましょう。音量を上げすぎると、音割れが起こりますので注意しましょう。



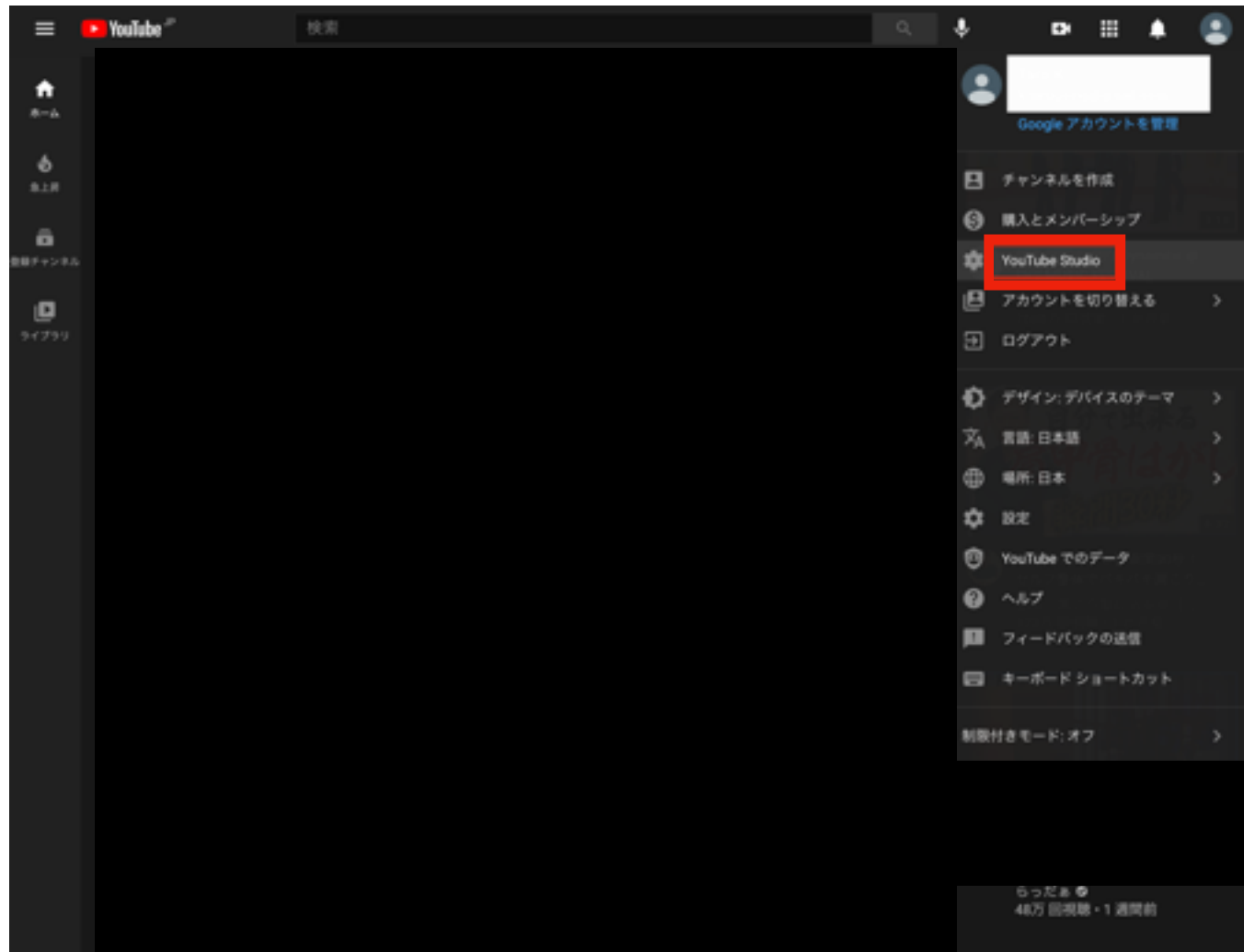
音の調整はP. 7のオーディオインターフェースの使い方を参照して下さい。

「映像」と「音」の設定は一度セッティングが終われば、保存されますので、不具合がない限りはこのままで大丈夫です。

毎週、礼拝を配信する時に「映像」が映っていること「音」が適量入っていることを確認しましょう。

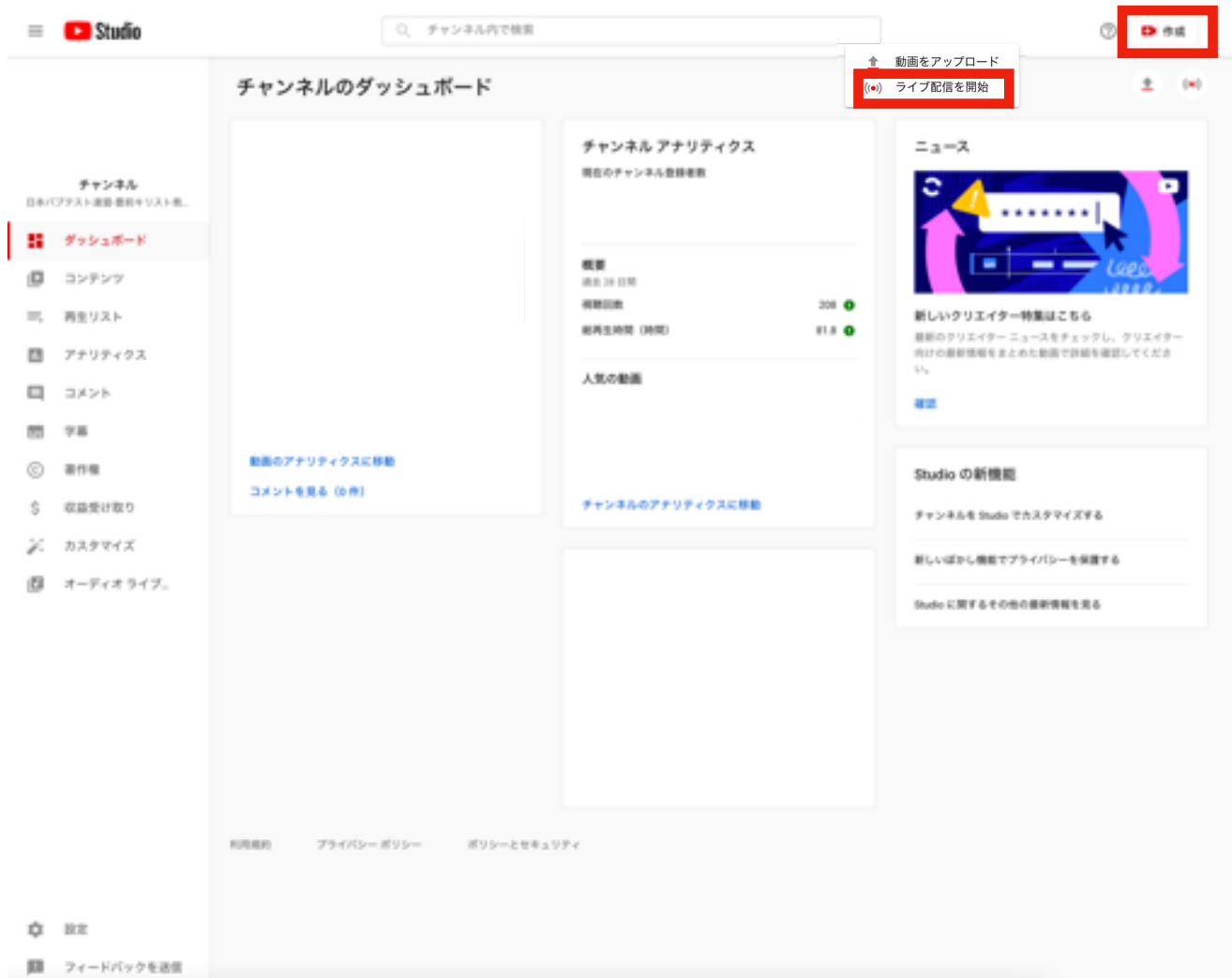
礼拝LIVEの準備:日曜日前に必ず行うこと]

① Youtube Studioをクリック(押す)



② 作成をクリック (押す)

③ ライブ配信を開始をクリック (押す)



- ④ ライブ配信をスケジュールをクリック（押す）
- ⑤ 新規作成を押す。（最初の配信だけ）
- ⑤-① 一度配信を終えた後は、設定を再利用を押す



新規作成を選んだ時

- ← 礼拝のタイトルを入れます。例) 2022年1月23日 主日礼拝
- ← 礼拝LIVEを「公開」(誰でも見れる)、「限定公開」(URLを知っている人は見れる)のどちらかを選びます。
- ← 礼拝の説明を入れる。例) 聖書箇所:創世記1章1節
- ← カテゴリを選ぶ「非営利団体と社会活動」がいいと思われる
- ← 主日礼拝の日時を入れる 例) 1月23日(日) 10:30

← いいえ、子ども向けではありません。を選ぶ

← いいえ、18歳以上のみの視聴者に制限しません。を選ぶ

64

← エンコーダ配信を作成を押す。

The screenshot shows the YouTube 'New Upload' form with the following fields highlighted by red boxes:

- Title input field: タイトルを入力
- Visibility dropdown: 公開
- Description input field: 説明を追加してください
- Category dropdown: ブログ
- Date and time dropdown: 6月22日(火) 10:25
- Age restriction section:
視聴者
この動画は子ども向けですか？ (必須)
 はい、子ども向けです
 いいえ、子ども向けではありません
- Age restriction section:
年齢制限 (詳細設定)
動画を成人の視聴者のみに制限しますか？
 はい、18歳以上の視聴者向けに制限します
 いいえ、18歳以上のみの視聴者に制限しません
- Bottom button: エンコーダ配信を作成

2021年6月20日 主日礼拝

限定公開

沖縄を覚える礼拝 招詞:マタイによる福音書6章11節 讃美歌:391番
向こう岸へわたるう 聖書:マタイによる福音書25章31-40 宣教題:多数
派の無知 讃美歌:637番 Here We Stand

非営利団体と社会活動

6月22日(火)

10:35



サムネイルを変更

視聴者

この動画は子ども向けでない動画として設定されています [自分で設定](#)

ご自身の所在地にかかわらず、子ども向けに制作するコンテンツは児童オンライン プライバシー保護法 (COPPA) とその他の法律を遵守する必要があります。クリエイターは、子ども向け動画であるかどうかを申告する義務があります。 [子ども向けコンテンツの詳細](#)

① パーソナライズド広告やチャットなどの機能は子ども向けのライブ配信では利用できません。 [詳細](#)

はい、子ども向けです

いいえ、子ども向けではありません

年齢制限 (詳細設定)

作成

再利用を選んだ時

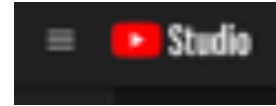
← 礼拝のタイトルを入れます。例) 2022年1月23日 主日礼拝

← 礼拝の説明を入れる。例) 聖書箇所:創世記1章1節

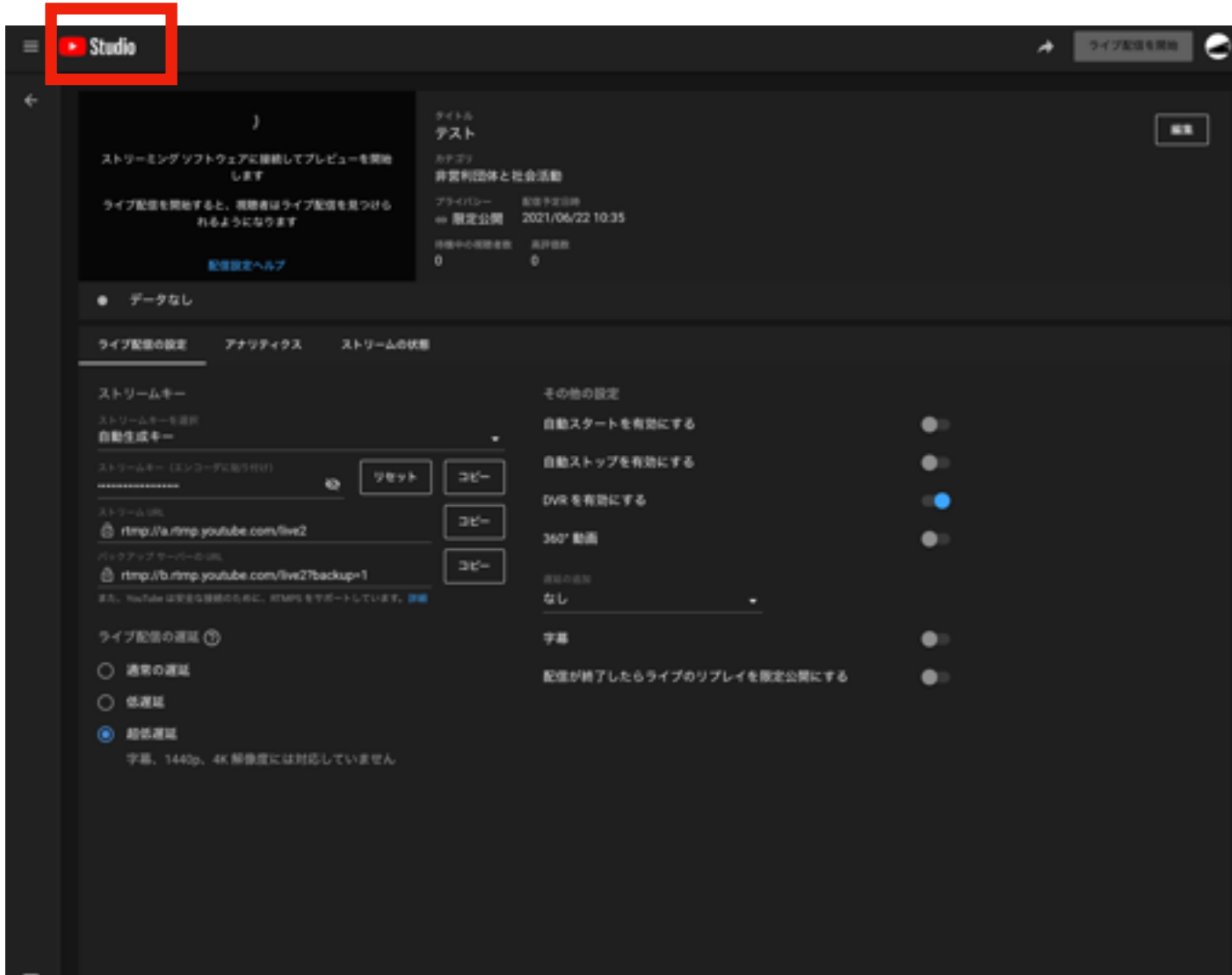
← 主日礼拝の日時を入れる 例) 1月23日(日) 10:30

65
← 作成を押す。

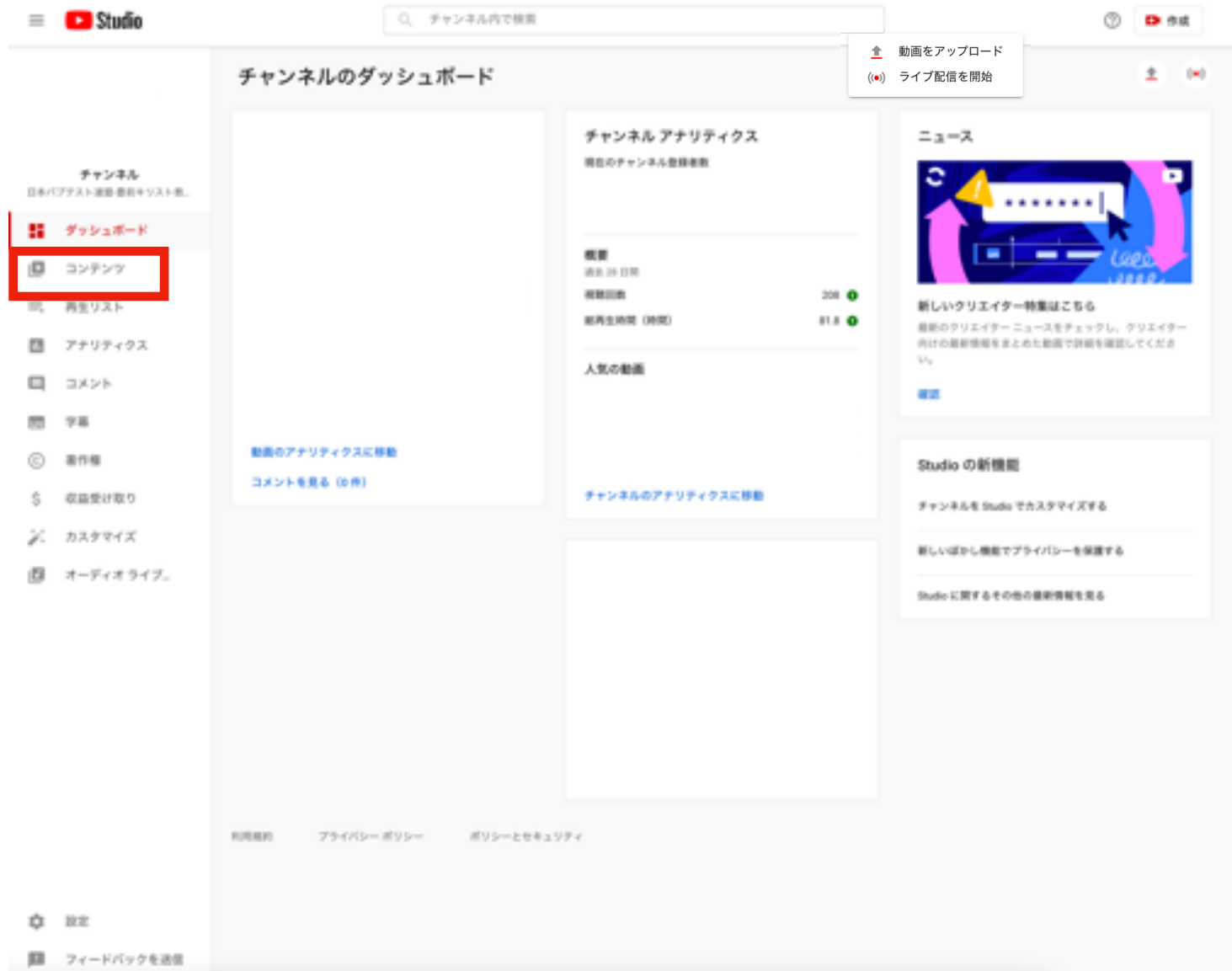
以下のような画面になるので、



を押す。



以下のような画面になるので「コンテンツ」を押す



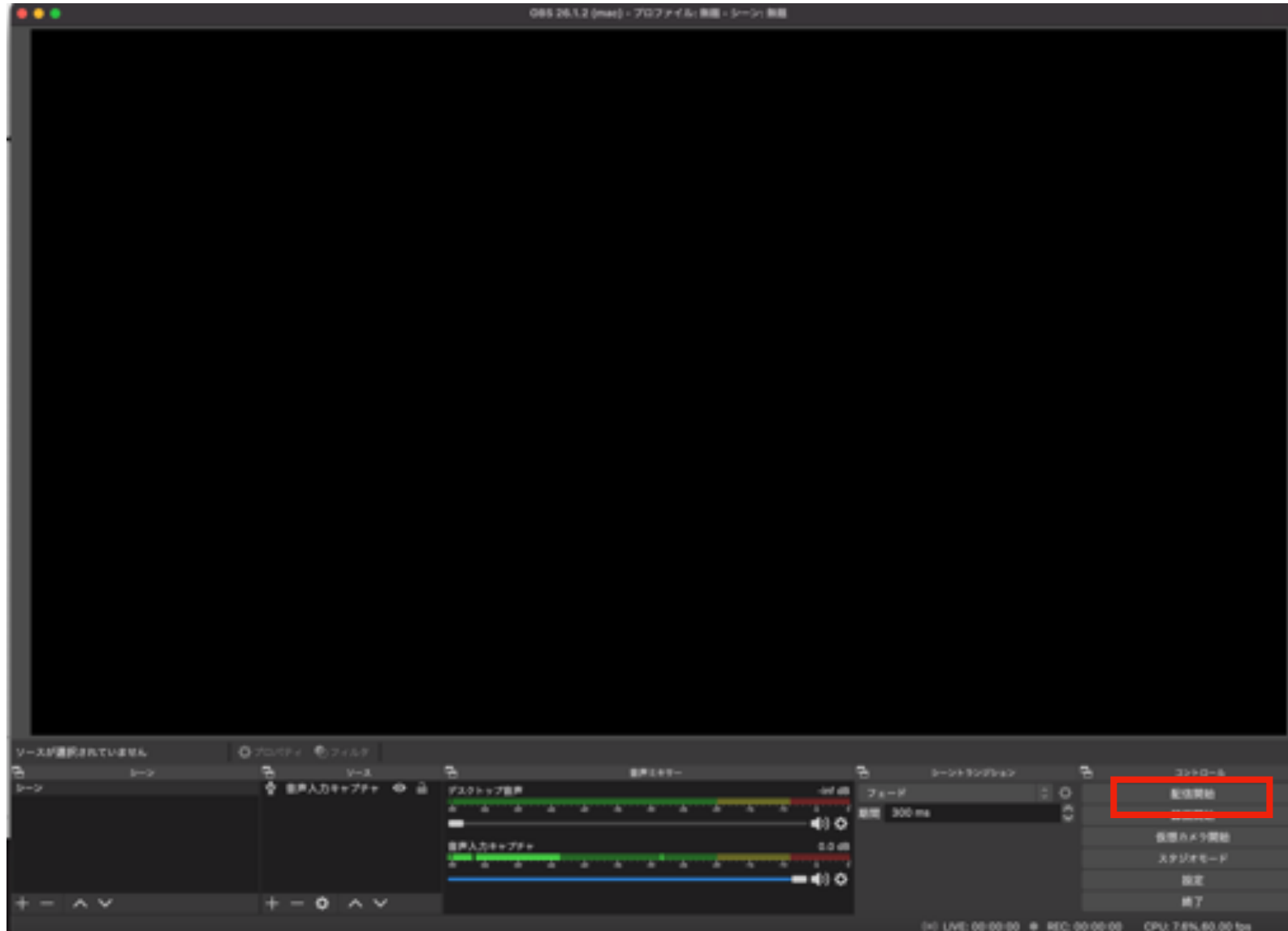
ライブ配信を押して、先程作った礼拝LIVEが表示されていたらOK。これで礼拝LIVEの準備は終了です。

The screenshot shows the YouTube Studio interface for a channel. The 'Channel Content' page is active, with the 'Live Streaming' tab selected. A red box highlights the 'Live Streaming' tab. Another red box highlights a specific live stream entry in the table, with a callout box containing the text: 'ここに作成した礼拝LIVEが表示される。' (The live stream you created is displayed here).

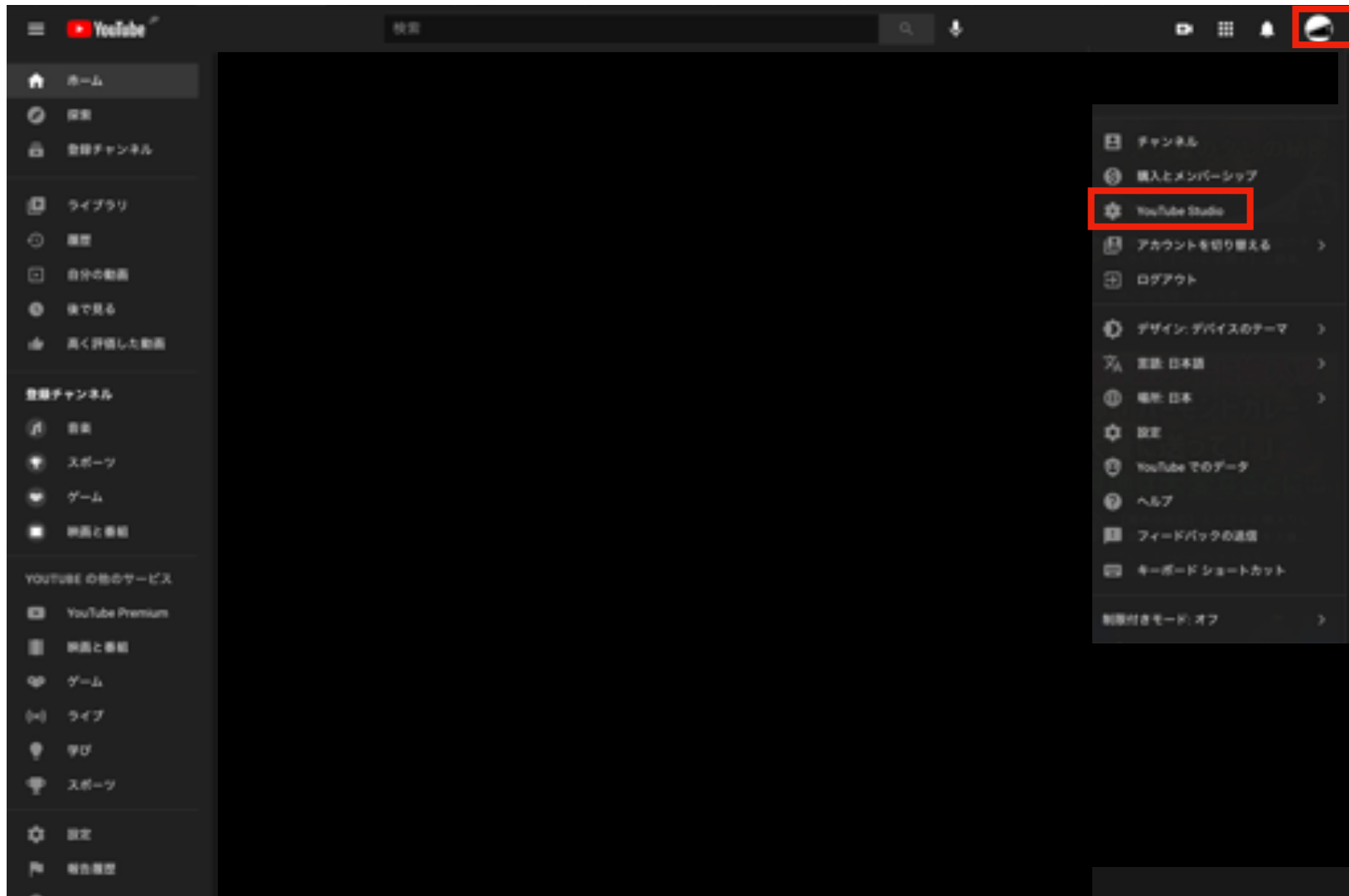
動画	公開設定	配信	日時 ↓	視聴回数	コメント	高評価率 (総評価比)
<input type="checkbox"/>	🔒 限定公開	なし				-
<input type="checkbox"/>	🔒 限定公開	なし				-
<input type="checkbox"/>	🔒 非公開	著作権侵害の申しこ				100.0% 高評価2件
<input type="checkbox"/>	🔒 限定公開	なし				-
<input type="checkbox"/>	🟢 公開	著作権侵害の申しこ				-
<input type="checkbox"/>	🟢 公開	なし				100.0% 高評価1件
<input type="checkbox"/>	🔒 限定公開	なし				100.0% 高評価1件
<input type="checkbox"/>	🔒 限定公開	なし				100.0% 高評価1件
<input type="checkbox"/>	🔒 限定公開	なし				100.0% 高評価1件

[礼拝LIVEの準備:日曜日に必ず行うこと]

① OBSを起動させて、配信開始を押す



② Youtube LIVEにアクセスする



← ①ここを押す

← ②Youtube Studioを
押す

- ③ コンテンツを押す。
- ④ ライブ配信を押す。



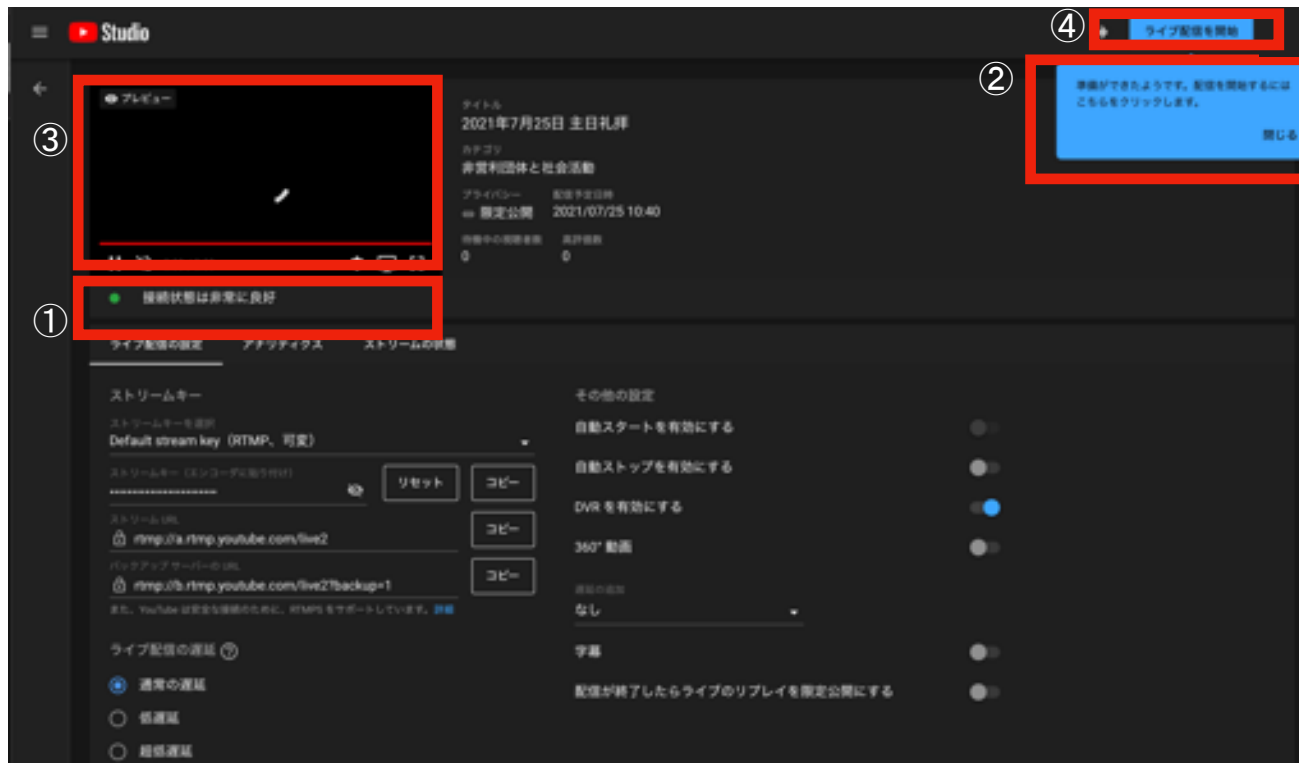
④ 配信予定の所にカーソルを持っていくと画像のようになるので、「ライブ管理画面」で見るを押す。

The screenshot shows the YouTube Studio interface. On the left is a navigation sidebar with options like 'チャンネル', 'ダッシュボード', 'コンテンツ', '再生リスト', 'アナリティクス', 'コメント', '字幕', '著作権', '収益受け取り', 'カスタマイズ', and 'オーディオライブ'. The main area is titled 'チャンネルのコンテンツ' and has tabs for 'アップロード動画' and 'ライブ配信'. Below the tabs is a filter section and a table of content. The table has columns for 'ライブ配信', '公開設定', '状態', '日時', '視聴回数', 'ライブ視聴者数', 'コメント', and '高評価数 (隠す)'. A row is highlighted for a scheduled live broadcast with the status '配信予定'. A red box highlights the 'View' icon (an eye) in the action menu of this row, which is used to access the live management page.

ライブ配信	公開設定	状態	日時	視聴回数	ライブ視聴者数	コメント	高評価数 (隠す)
<input type="checkbox"/>	公開予定	なし	2021/07/25 公開予定	0	-	0	-

⑤ この画面になる。

「接続状況は非常に良好」になっているのを確認この画面になって1分程待つと「ライブ配信を開始」が青くなる。プレビューのところとに配信したい映像が映っていたら、「ライブ配信を開始」を押す。



以上でOBSとYOUTUBEを用いた礼拝LIVEの説明は終了です。最初は配信の失敗などが必ず起こります。そこで、諦めるのではなくて、トライ・アンド・エラーを繰り返しながら、それぞれの教会にあった適切な配信のやり方を作っていくことが大切です。

この資料の複写・複製・再配布は
禁止しております。

問い合わせ先:バプテスト北九州地方連合

作成者:本山大輔

メール:baptist.kitaqren.shoki@gmail.com